Panasonic

パーソナル MD システム

取扱説明書

品番　RX-MDX61

このたびは、パーソナル MD システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
　そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

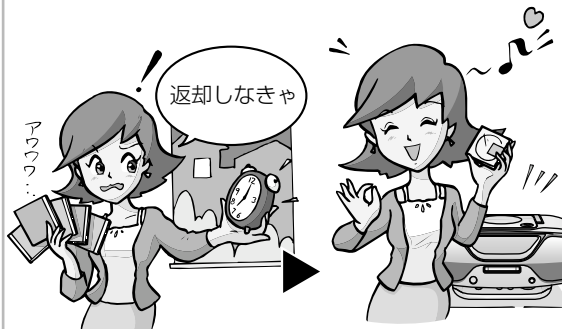
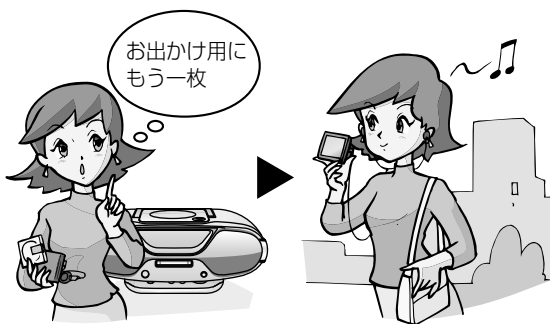
保証書別添付

RQT6953-2S

もくじ

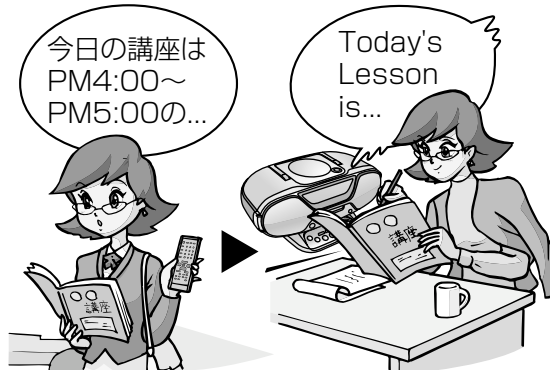
すばやくMDに録音 29ページ

高速録音を使えば、短時間で録音できます。

だいすきなMDを もう一枚 48ページ

ポータブルMDから本機のMDに録音できます。

車でMDを再生 26ページ

カーオーディオが MD**LP** に対応しているかご確認ください。

ラジオ講座も忘れず録音 44ページ

予約した時間に録音できる"留守録タイマー"が便利です。

デモ機能 11ページ

電源を切っても、表示部は自動的に点灯して変化します。(デモ機能)

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

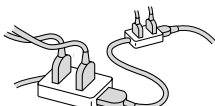
⚠ 警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。］

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは､プラグを持ち、まっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

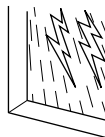
電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
  電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ・機器やプラグに触れない

- 感電の恐れがあります。

もし異常が起こったら

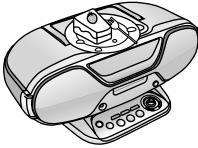
異常があったときは電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

⚠ 警告

ご使用について

機器の上にものを載せない

● 機器内に入った場合、火災や感電の原因になります。

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

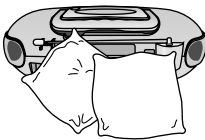
● ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
● 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
● 特にお子様にはご注意ください。

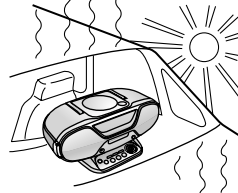
分解、改造したりしない

● 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
● 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

⚠ 注意

設置について

放熱を妨げない

● 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
● 後面の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

異常に温度が高くなるところに置かない

● 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
● 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

● 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

● 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

電池について

電池は正しく取り扱う

● ⊕と⊖は正しく入れる
● 長期間使用しないときは、取り出しておく

● 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
● 万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。
● 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

電池は誤った使いかたをしない

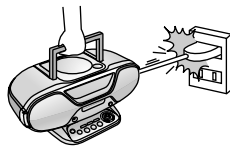
● 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
● 乾電池は充電しない
● 加熱・分解したり、水、火の中へ入れたりしない
● ネックレスなどの金属物といっしょにしない
● 乾電池の代用として充電式電池を使わない
● 被覆のはがれた電池は使わない

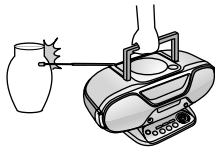
⚠ 注意

ご使用について

ひび割れ、変型したディスクやハート形などの特殊形状のディスクは使わない

- 高速回転しますので、飛び散ったり、飛び出したりしてけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない

- アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

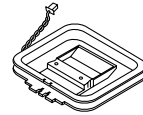
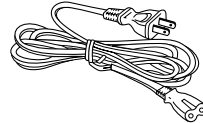
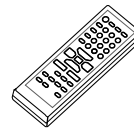
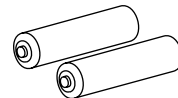
機器に乗らない

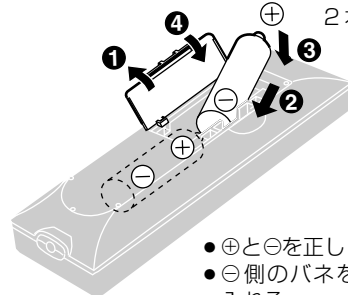
- 破損して、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

付属品の確認

- □ AM ループアンテナ......................1 本
  （品番 G0ZZ00002036）

- □ 電源コード.....................................1 本
  （品番 RJA0012-K）

- □ リモコン ....1 コ
  （品番 EUR7711070）

- □ リモコン用単 3 形乾電池.............2 本

- 付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
  カッコ（　　）内は、買い替え時の品番です。

リモコンの準備

故障防止のために

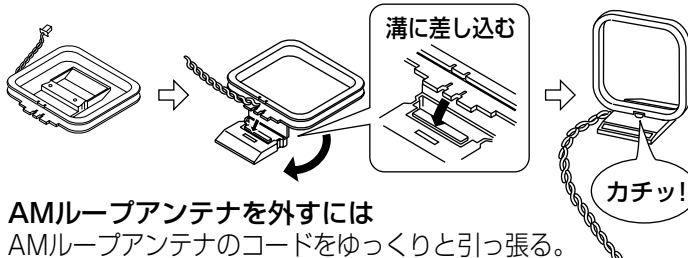
- 分解、改造をしない。
- 重いものを載せない。
- 直射日光の当たるところに放置しない。
- ジュースなど液状のものをこぼさない。

AM アンテナの接続と電源の準備

家庭用コンセントで使います。
電池では使えません。

AMループアンテナ（付属）の組み立てと接続

溝に差し込む

カチッ!

AMループアンテナを外すには
AMループアンテナのコードをゆっくりと引っ張る。

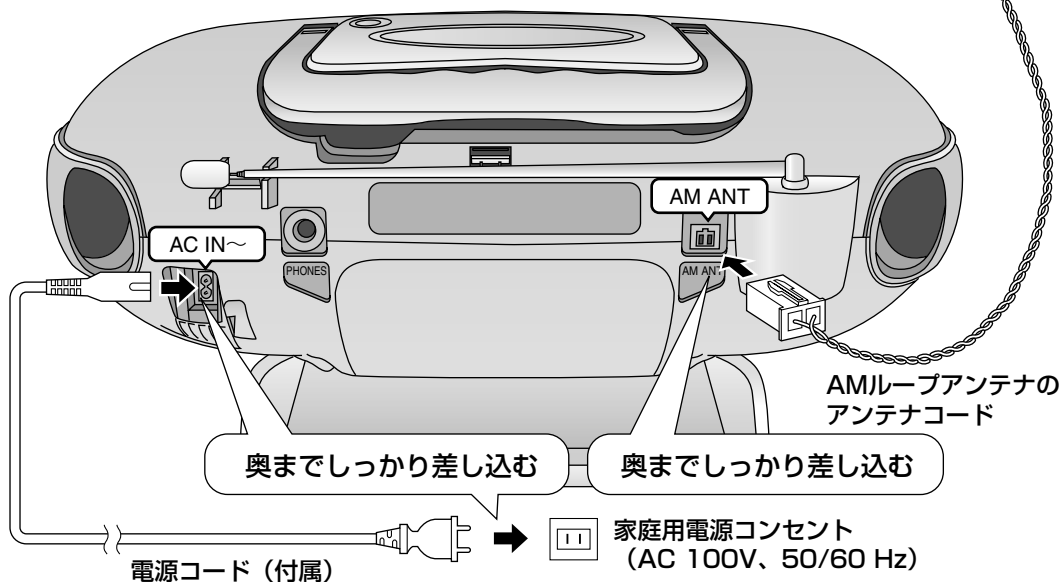
AC IN～

PHONES

AM ANT

AMループアンテナの
アンテナコード

奥までしっかり差し込む

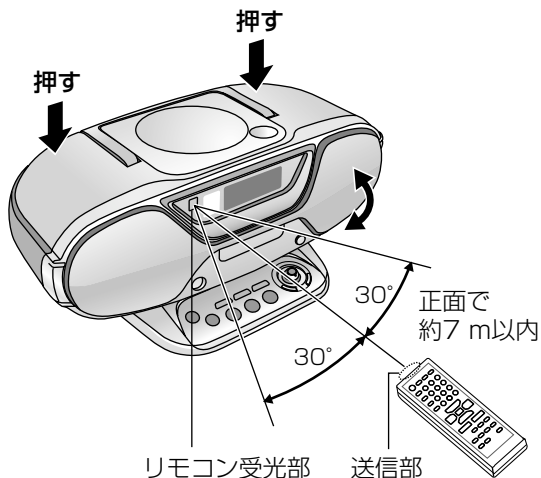
奥までしっかり差し込む

家庭用電源コンセント
（AC 100V、50/60 Hz）

電源コード（付属）

設置とリモコンの使いかた

本体の向きを上方向に調節できます。
- 聞きやすく、表示が見やすい位置にします。
- 上方向に約 15゜動かせます。

お願い

本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。
テレビやパソコンなどの近くに置かないでください。

使用上のお願い
- 受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受光部と送信部のほこりに注意。

各部のなまえ

[➡ 13] などの数字は参照ページです。

本　体

表示部

リモコン

SLEEP –AUTO OFF（おやすみタイマー、オートオフ）ボタン［➡ 45、47］

⏻（電源）ボタン

TITLE IN／CHARA（タイトル入力／文字種類選択）ボタン［➡ 38、39］

ENTER（決定）ボタン

TITLE SEARCH（タイトル検索）ボタン［➡ 18］

DEL、PGM／CLEAR ボタン［➡ 16、25、39］

VOL –、＋（音量調節）ボタン

LIGHT ボタン［➡ 47］

–/⏮◀◀、▶▶⏭/＋ ボタン［➡ 18、25］

LIVE VIRTUALIZER ボタン［➡ 46］

SOUND EQ ボタン［➡ 46］

TIMER SET ボタン［➡ 42］

DISPLAY（表示切換）ボタン［➡ 27、47］

1 ～ 0、≧10（数字）文字入力ボタン［➡ 13、39］

基本操作部ボタン

SCAN、ALBUM/GROUP ボタン［➡ 18］

PLAY MODE（再生/受信モード）ボタン［➡ 17、23］

⏮◀◀、▶▶⏭、∨ ALBUM／GROUP ∧ ボタン［➡ 19、21］

TRACK MARK ボタン［➡ 28］

確認と準備

時計を合わせる

本機の時計は24時間表示です。
例： 16時25分（午後4時25分）に合わせる。

1

押して
電源を入れる

2

押す
もう一度押すと元の表示に戻ります。

3

① 傾けて
"CLOCK ADJUST"を選び

CLOCK ADJUST

② [ENTER]を押す

4

10秒以内

傾けて
時刻を合わせる

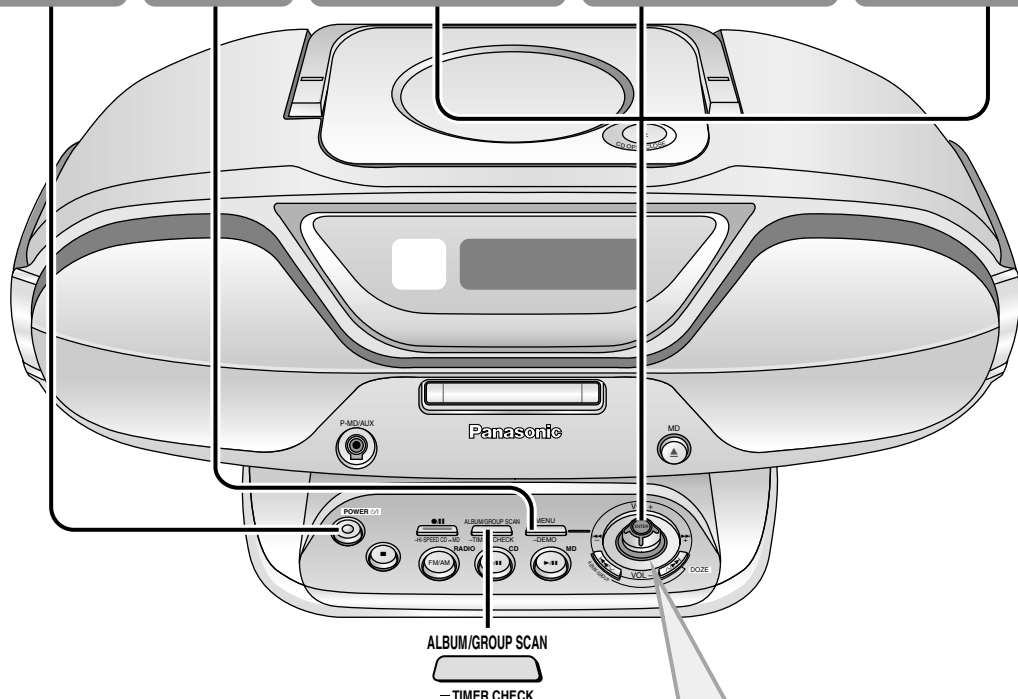
CLOCK 16:25

- 時、分を同時に合わせます。
- 傾けたままにすると、速く変えられます。

5

押して
時計をスタートさせる

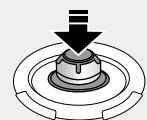
CLOCK 16:25

- 時報などに合わせて押します。
- 約1秒で元の表示に戻ります。

JOY（ジョイ）コントローラーの使いかた

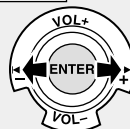
JOYコントローラーには、3種類の操作方法があります。

軽く左右に傾ける

軽く上下に傾ける

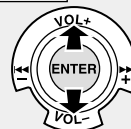
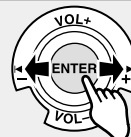
[ENTER] を押す

3種類の操作を使い分けることで、本機のいろいろな機能が使えます。

本書では、JOYコントローラーの使いかたを、次のようにイラストで表しています。

左右に

[ENTER]を押す

上下に

① 左右に傾け、
② [ENTER]を押す

表示部の変化について

本機の時計を確認するには

DISPLAY

数回押して、
"CLOCK"を表示させ、時計を確認する

CLOCK　16:25

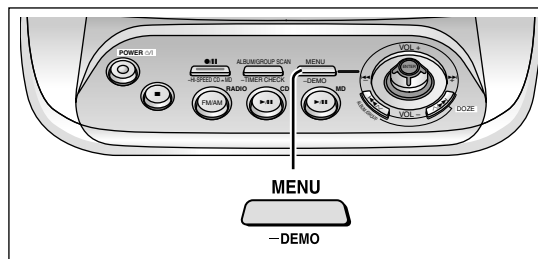
● 電源「切」時は、時計を合わせていれば、時計表示になります。(本体の[ALBUM/GROUP SCAN − TIMER CHECK]を押し続けると照明が点灯し、見やすくなります。約3秒で自動的に消灯します。

お知らせ

- 時計精度は室温において月差約1分です。定期的な時刻補正をおすすめします。
- 停電後、約74分以内に復帰した場合、時計表示全体が点滅します。
この点滅は一度電源を入れると解除されます。このとき、時計が合っていることを確認してください。
- 時計を合わせると、**デモ機能**(➡ 右記)は自動的に「切」になります。

デモ機能

電源コードをコンセントに差し込むと、表示部が自動的に点灯し、次々と変化するのをお楽しみいただけます。これを**デモ(デモンストレーション)機能**と呼びます。

お買い上げ時は、デモ機能が「入」に設定されています。デモ機能を「入」のままにしておくと、電源を「切」にしても表示部は全消灯せず、デモ機能が働きます。

デモ機能を「切」にするには

MENU
−DEMO

デモ機能動作中に
"DEMO OFF"と表示するまで押し続ける

DEMO OFF

押し続けるたびに
DEMO OFF(切) ⇄ DEMO ON(入)

本機の時計を合わせると、デモ機能は自動的に「切」になります。時計の合わせかたは、「時計を合わせる」(左ページ)をご覧ください。

お願い

電源プラグを約1週間以上抜いておくと、デモ機能「入」に戻ります。もう一度、上記の操作で「切」にしてください。

メモリーの保持について

電源プラグを3分間以上、コンセントに差し込んでいれば、停電したり、電源プラグをコンセントから抜いても、右のように、本機は設定したメモリー内容を保持します。
保持期間を超えて、停電したり、電源プラグをコンセントから抜いておくと、メモリー内容は消えます。
メモリー内容が消えたときは、もう一度設定してください。
メモリー内容を消したくない場合は、電源「切」時も、電源プラグをコンセントに差し込んでおくことをおすすめします。(電源「切」時の消費電力：約0.6 W)

●約74分間、保持する項目

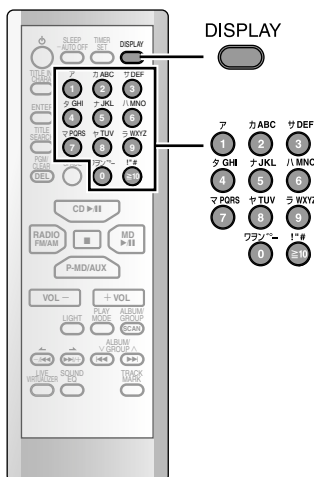
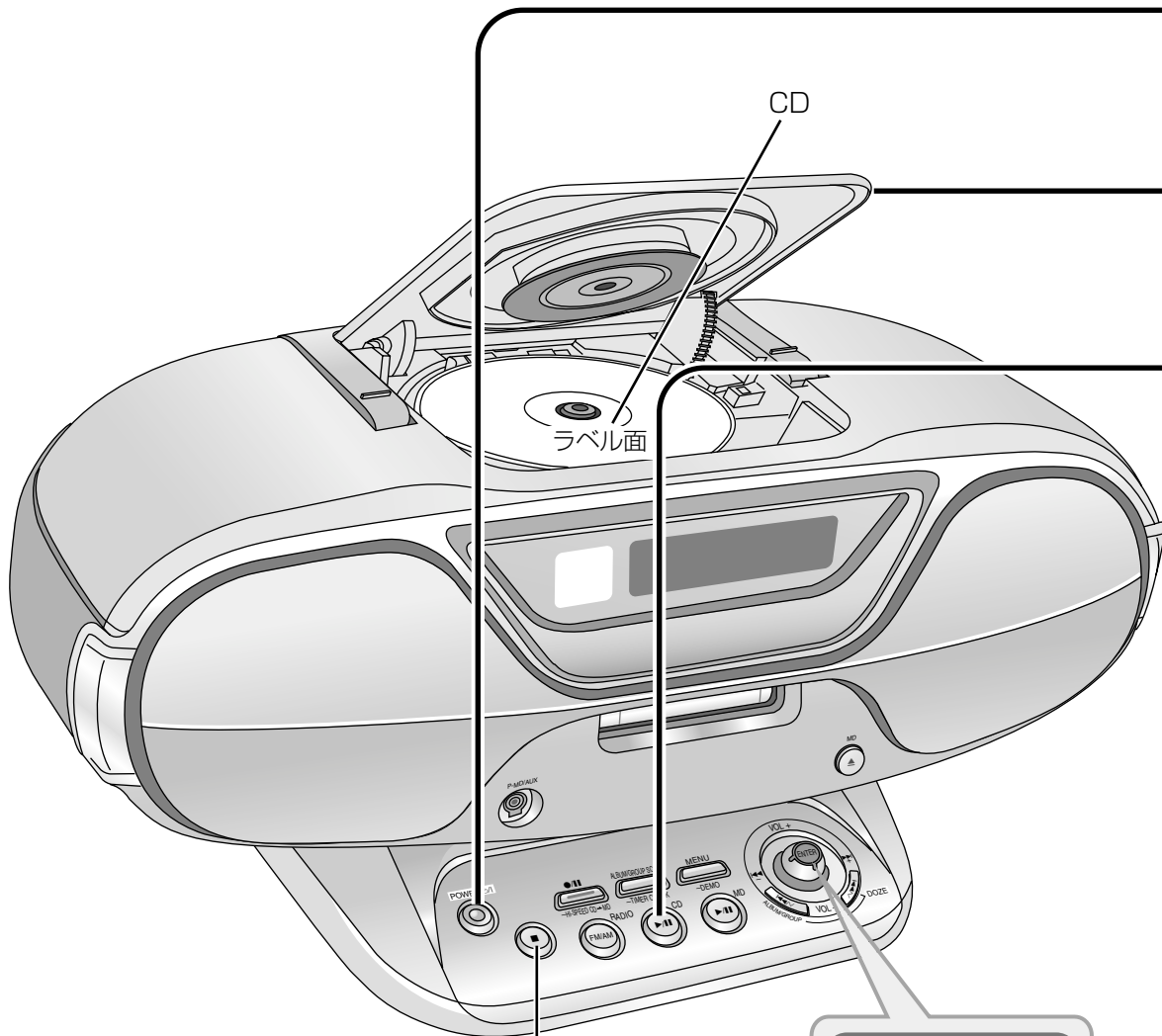
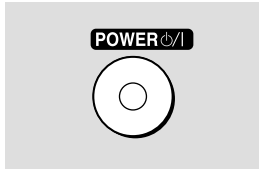
- 現在時刻
- タイマー設定(時刻以外の内容)

●約1週間、保持する項目

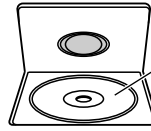
- タイマー設定(時刻)
- 放送局の設定(エリアバンク)
- 放送局の設定(マニュアルメモリー)
- MDのプログラム内容
- デモ機能の設定
- 音質の設定、など

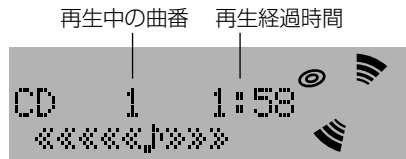
CD を聞く

はじめて CD を使用する場合は、52 ページ「CD について」をお読みください。

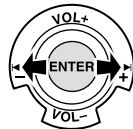
● MP3 は読み込みに時間がかかります。“TOC Reading”の表示が消えるまでお待ちください。

1

押して
電源を入れる

2

①押してCDふたを開け
CDを入れる
②ふたを閉じる

3

押す
1曲目から再生します。

途中で止める	**押す** ● 停止すると総曲数、総再生時間が表示されます。 ● MP3の場合、総再生時間は表示されません。

一時停止する	**押す** 再開するには、もう一度押す。

曲を前後にとび越す（スキップ）	**傾ける**

早送り/早戻しする（サーチ）	再生中/一時停止中に **傾けたままにする** MP3の場合、サーチはできません。

好みの曲から聞く（ダイレクトプレイ） リモコンのみ	**押す** ● 曲番10以上を選ぶには （例：24） ● 曲番100以上を選ぶには （例：235）

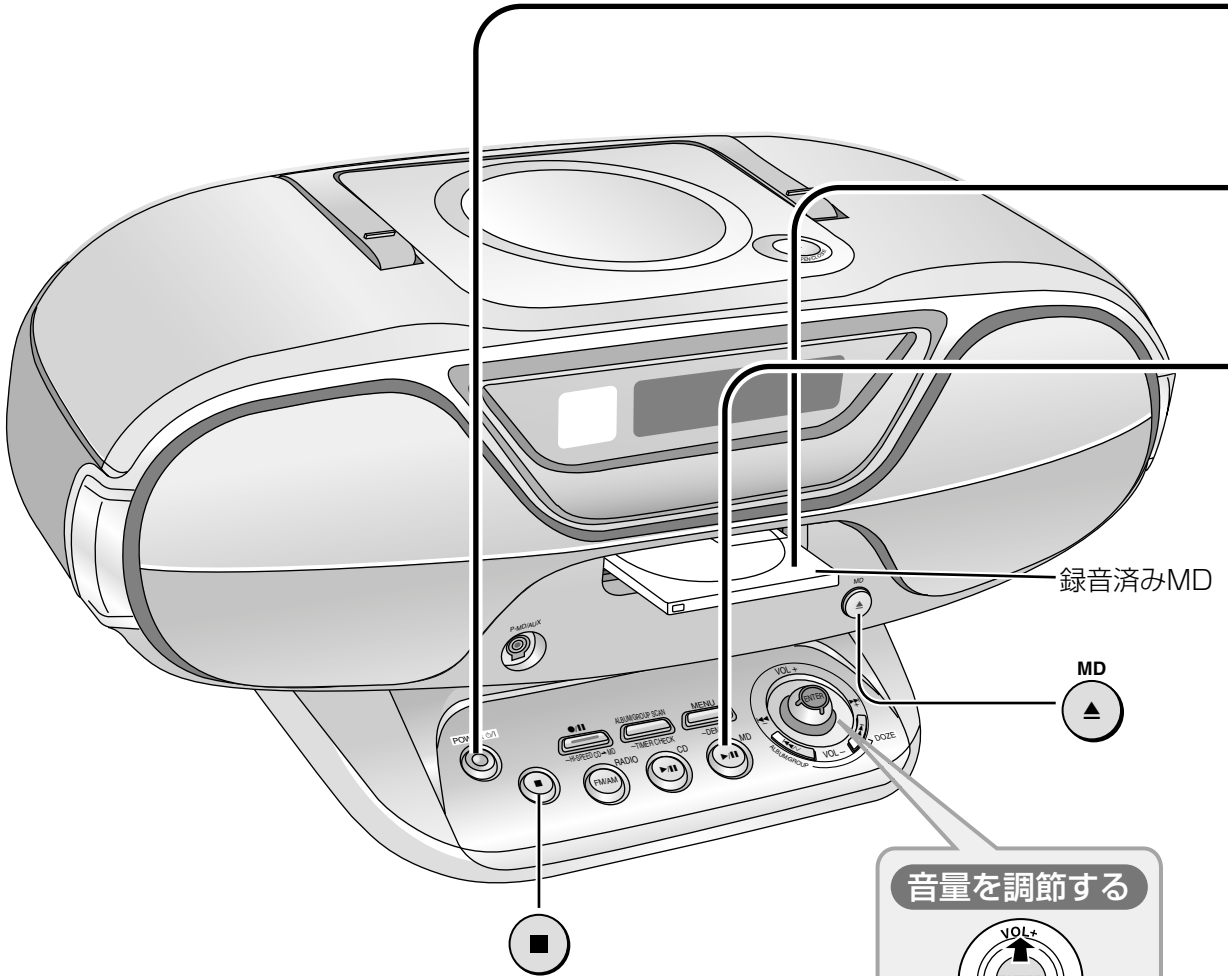
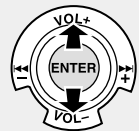
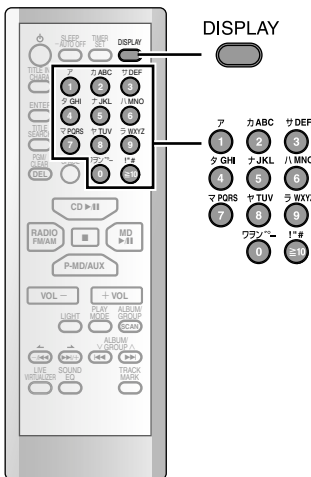
残り時間などの情報を見る リモコンのみ	DISPLAY **押す** ● 押すたびに、表示部の表示が切り換わります。 ● MP3の場合、残り時間は表示されません。
CDを取り出す	停止中に **押す** CDふたが開きます。

お願い

● CDを入れてCDふたを閉めた直後や、再生中、一時停止中に、CDふたを開けないでください。CDがターンテーブルから外れて、CDに傷がつく恐れがあります。
● ハンドルを倒した状態で、CDふたを開けてください。

お知らせ

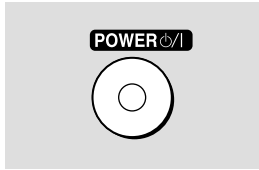
● すでにCDが入っているときには、手順**3**から行うと、自動的に電源が入り、再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

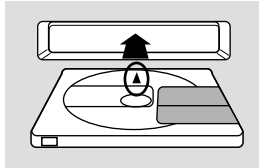
はじめて MD を使用する場合は、51 ページ「MD について」をお読みください。

MDLP（長時間ステレオ録音/再生）について

MD**LP** は音声圧縮技術によって長時間（2 倍または 4 倍）ステレオ録音、再生できる方式です。
録音したときのモード（LP MODE OFF／LP2／LP4）に従って再生します。
再生時には、表示部に次のように表示されます。

- 標準時間録音モード（LP MODE OFF）で録音した曲のとき：　表示なし
- 2 倍長時間録音（ステレオ）した曲のとき：“LP2”
- 4 倍長時間録音（ステレオ）した曲のとき：“LP4”

MD**LP** で録音するには（➡ 26 ページ）

1

押して
電源を入れる

2

録音済み MD を入れる
MD を押し込むと自動的に引き込まれます。

3

押す
1 曲目から再生します。

途中で止める	**押す** 停止すると総曲数、総再生時間が表示されます。 MD 14 68:25 総曲数 総再生時間
一時停止する	MD **押す** 再開するには、もう一度押す。
曲を前後にとび越す(スキップ)	**傾ける**
早送り/早戻しする(サーチ)	再生中/一時停止中に **傾けたままにする**

好みの曲から聞く(ダイレクトプレイ) リモコンのみ	**押す** ● 曲番 10 以上を選ぶには(例：24) ≧10 → 2 → 4 ● 曲番 100 以上を選ぶには(例：235) ≧10 → ≧10 → 2 → 3 → 5
残り時間などの情報を見る リモコンのみ	DISPLAY **押す** 押すたびに、表示部の表示が切り換わります。
MD を取り出す	MD **押す**

お知らせ

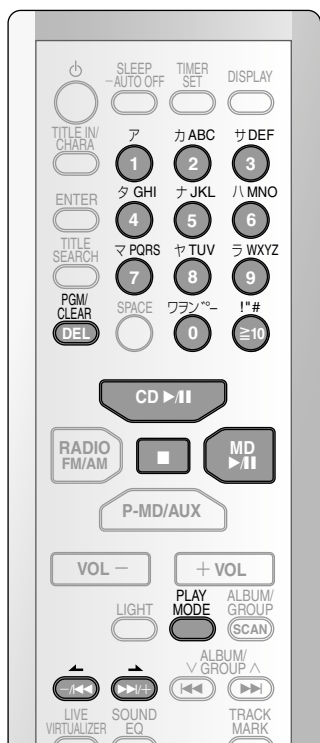
● 他の機器で長時間モノラル録音した MD の曲を本機で再生すると、"MONO" が点灯します。

MONO
MD 1 1:58

● すでに MD が入っているときには、手順 **3** から行うと、自動的に電源が入り、再生が始まります。(ワンタッチプレイ)

CD/MD の聞きかた

共通の準備

[■] 押して
“CD”または“MD”を選ぶ

プログラムプレイ

再生を停止するには

[■] を押す。(予約内容は保持されます)

プログラムを解除するには

停止中に、[DEL PGM/CLEAR] を押す。
“PROGRAM CLEAR”と表示し、予約内容が取り消されます。
- ディスクを取り出したときも解除されます。
- CD では、停電、電源プラグを外したときも解除されます。

予約内容を確認するには

停止中に、[－/⏮] または [⏭/＋] を押す。
押すたびに、曲番と予約順が表示されます。

予約を追加するには

“PROGRAM”と表示している停止中に、数字ボタンを押して曲番を選ぶ。

予約の途中で

- **“PROGRAM FULL”と表示したら**
  予約曲数が 24 曲を超えたことを示しています。これ以上は予約できません。
- **“−− : −−”と表示したら**
  予約時間が 250 分に達したことを示しています。ただし、続けて予約できます。

好みの曲を予約順に聞く (プログラムプレイ)

リモコンのみ

最大 24 曲まで予約できます。

1 PGM/CLEAR DEL 停止中に押す

2 押して曲番を選ぶ

■ 曲番 10 以上を選ぶには
[≧10] を 1 回押し、数字ボタンを押す。
例:曲番 24 のとき
≧10 → 2 → 4

■ 曲番 100 以上を選ぶには
[≧10] を 2 回押し、数字ボタンを押す。
例:曲番 235 のとき
≧10 → ≧10 → 2 → 3 → 5

この操作をくり返して、曲番を選ぶ

3 押す

予約曲を順に再生し、自動停止します。

お知らせ
- CD でのサーチは、再生中の曲の中のみです。
- MP3 では、合計再生時間が表示されません。
- MP3 では、電源を入れ直したり、モードを切り換えた場合に、前回とアルバム数やトラック数が異なって認識されることがあります。その場合は、“PROGRAM CLEAR”と表示して予約内容が解除されるので、もう一度予約してください。

順不同に聞く（ランダムプレイ）

リモコンのみ

各曲を 1 回ずつ順不同に再生します。

1

PLAY MODE

停止中に押して “RANDOM”を選ぶ

RND
MD 10 46:32
RANDOM

OFF → TRACK REPEAT → ALL REPEAT
↑ ↓
GROUP REPEAT ← GROUP ← **RANDOM**

● “GROUP” と “GROUP REPEAT” はグループ編集している MD でのみ表示されます。

2

CD ▶/II

または

押す
再生が始まります。

再生をくり返す（リピートプレイ）

リモコンのみ

1 曲をくり返すとき：TRACK REPEAT（トラック リピート）
全曲をくり返すとき：ALL REPEAT（オール リピート）

1

PLAY MODE

停止中に押して “TRACK REPEAT”または “ALL REPEAT”を選ぶ

1 曲

全曲

OFF → **TRACK REPEAT** → **ALL REPEAT**
↑ (1- ⟲) (⟲) ↓
GROUP REPEAT ← GROUP ← RANDOM

● “GROUP” と “GROUP REPEAT” はグループ編集している MD でのみ表示されます。

2

1 曲をくり返す

押す
再生が始まります。

■ **曲番 10/ 100 以上を選ぶには**
(➡ 左ページ)

全曲をくり返す

CD ▶/II

または

押す
再生が始まります。

ランダムプレイ

解除するには
停止中に、[PLAY MODE] を押して “OFF” を選ぶ。

お知らせ

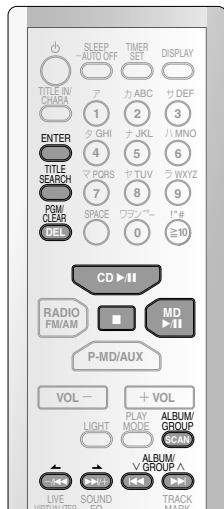
- ランダムプレイ中は、前の曲にスキップできません。
- サーチは、再生中の曲の中のみです。
- プログラムプレイと同時にはできません。
- 本機では、MP3 のランダムプレイはできません。
- ランダムプレイ中は、“TRACK REPEAT” や “ALL REPEAT” は選べません。

リピートプレイ

解除するには
[PLAY MODE] を押して “OFF” を選ぶ。

好みの数曲をくり返すには（プログラムリピート）
① プログラムプレイで再生を始める。(➡ 左ページ)
② [PLAY MODE] を押して “ALL REPEAT” を選ぶ。

再生中でも操作できます
再生中に、手順**1**の操作をする。
TRACK REPEAT では、聞いている曲がくり返し再生されます。

共通の準備：
[■]を押して“CD”または“MD”を選ぶ。

イントロで曲を探して聞く（アルバム・グループスキャン）

MP3／MD のみ

MP3 では各アルバム、MD では各グループの先頭曲を約 10 秒間順番に再生します。

1 ALBUM/GROUP SCAN
停止中に、押す
先頭曲の再生が始まります。
MD をグループ化していないときは“NO GROUP”と表示し、元の表示に戻ります。
例：MD

GROUP SCAN

2 CD ▶/II または MD ▶/II
押す
スキャンしている位置から再生します。

アルバム・グループスキャン

途中で解除するには
[■] を押す。
“SCAN OFF”と表示し、解除されます。

本体でも操作できます
同じ名前のボタンを操作します。

前後のアルバム/グループのイントロを聞くには
[|◀◀ ∨ ALBUM/GROUP] または [▶▶| ALBUM/GROUP ∧] を押す。

お知らせ

プログラム、ランダム設定中は“ERROR”が表示され、スキャンできません。

タイトルで曲を探して聞く（タイトルサーチ）

リモコンのみ **MP3／MD のみ**

検索に使えるのは、カタカナ、アルファベット、数字、記号です。（最大 13 文字まで）

1 TITLE SEARCH

停止中に、押す

TITLE SEARCH

タイトル入力画面になります。

2 **タイトルを入力する** （➡ 39 ページ）
大文字、小文字やスペースなどは区別して検索されるので正確に入力します。
例：「ナツ　ベスト」

ﾅﾂ ﾍﾞｽﾄ

正確なタイトルがわからないときは、数文字でも検索できます。

3 ENTER
押す
検索が始まります。

TITLE SEARCH

候補の曲が見つかると
T 12 FIND
ﾅﾂ ﾍﾞｽﾄ

4 **さらに曲を探すとき**
押す
前または次の候補の曲を検索します。

5 CD ▶/II または MD ▶/II

押す
検索した曲から再生します。

タイトルサーチ

途中で解除するには
[■] または [TITLE SEARCH] を押す。
“SEARCH OFF”と表示し、解除されます。

“NOT FIND”と表示したら
候補の曲が見つからなかったことを示しています。[TITLE SEARCH] を押し、別の検索語を入力して検索します。

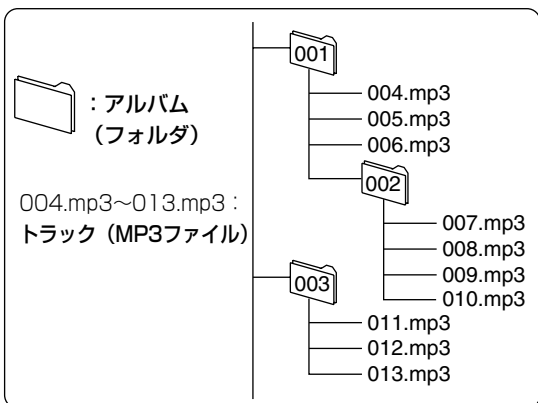
お知らせ

- 検索できるのはタイトルの先頭から 31 文字目までです。
- 前回入力したタイトルは記憶されています。不要なタイトルは、[DEL PGM/CLEAR] を押して消し、新しいタイトルを入力します。
- プログラム、ランダム設定中は“ERROR”が表示され、タイトルサーチできません。

MP3で記録されたCD-R/RWとCDの違い

- 本機では、パソコンで作成したフォルダ名・MP3ファイル名を、アルバム名・トラック名として扱います。
- 本機ではMP3の早送り/早戻しやランダムプレイはできません。

本機で再生できるMP3ディスクを作るには

- フォーマット：ISO9660 level 1またはlevel 2
- 好みの順に再生したいときは、フォルダとファイル名の先頭に再生したい順でケタ数を揃えた数字を付けます。（下図）
  ただし、順番通りに再生できないこともあります。
- MP3ファイルが入っていないフォルダはスキップされます。
- 漢字・ひらがなは、パソコンでは表示されますが、本機では空白となります。パソコンでフォルダやファイルに名前を付けるときは、本機で表示できるように、カタカナ・アルファベット・数字・記号を使います。
- MP3のファイルの作成ソフトの説明書もご参照ください。記録状態により再生できない場合があります。

お知らせ

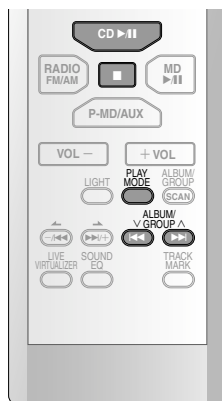
- 最大256アルバム、999トラックまで再生できます。階層の深いフォルダが複数あるときは、すべてのフォルダやファイルを認識できないことがあります。
- 本機はマルチセッションに対応しています。
  セッション数が多いと再生開始までに時間がかかるため、セッション数は少なくすることをおすすめします。
- 同一ディスクでMP3とCD-DA（通常の音楽CD）の両方の形式が別のセッションに記録されているときは、最初のセッションに使用されている形式のみ再生します。
- MDに録音した場合、MDのトラック名は、MP3のファイル名がつきます。
- タイトルは、本機で表示できる文字のみ最大31文字（半角）まで表示されます。拡張子は表示されません。
- パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。
- アルバムプレイは、プログラムプレイと同時にできません。
- 本機は、ID3タグに対応していません。

アルバム単位で聞く

リモコンのみ

基本的な操作は、CDと同じです。
ここではMP3独自の機能について説明します。

準備：
[■]を押して"CD"を選ぶ。

- **1つのアルバムだけ聞く：** ALBUM（アルバム）
- **1つのアルバムをくり返す：** ALBUM REPEAT（アルバムリピート）

1 PLAY MODE
停止中に押して"ALBUM"または"ALBUM REPEAT"を選ぶ

OFF → TRACK REPEAT → ALL REPEAT → ALBUM → ALBUM REPEAT → OFF

2 ALBUM/ ∨GROUP∧ [◀◀] [▶▶]
押してアルバムを選ぶ

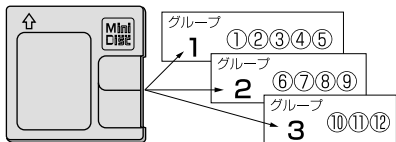
3 CD ▶/II
押す
再生が始まります。

アルバム単位で聞く

解除するには
停止中に、[PLAY MODE]を押して"OFF"を選ぶ。

アルバムを前後にとび越すには（アルバムスキップ）
[◀◀ ∨ ALBUM/GROUP]または[▶▶ ALBUM/GROUP ∧]を押して、聞きたいアルバムを選ぶ。

MDをグループで聞く

MDに録音した曲を、ひとつのグループとして管理できます。(最大99グループまで)

CD1枚を丸録り(➡ 30ページ)すると、録音された全曲をグループとして扱います。
(UTOCエリアの空き状況により異なります)

曲をグループにまとめる (グループ編集)

準備:
① グループ編集するMDを入れる。
② [■]を押して"MD"を選ぶ。

例:曲番3〜9をひとつのグループにする。

1

停止中に押す

2

①傾けて"EDIT MODE"を選び

EDIT MODE

② [ENTER]を押す

③傾けて"GROUP?"を選び

GROUP?

④ [ENTER]を押す

⑤傾けて"GROUP SET?"を選び

GROUP SET?

⑥ [ENTER]を押す

はじめてグループ編集するMDは、"GROUP SET?"しか選べません。

⑦傾けてトラック番号を選び

GROUP 1SET
3?〜――

⑧ [ENTER]を押す

⑨傾けてトラック番号を選び

GROUP 1SET
3 〜 9?

⑩ [ENTER]を押す

3

リモコンのみ

グループにタイトルを付ける
(➡ 38ページ)

4

押す
"UTOC Writing"の点滅後、グループ編集が完了します。

グループ編集

グループ編集を途中で止めるには
[■]を押す。

お知らせ

- グループにできるのは、連続した曲(例:3曲目〜9曲目)のみです。「3曲目と7曲目と9曲目」のように曲が離れている場合は、グループにできません。
- 1曲だけでもグループにできます。
- 1曲を複数のグループに入れることはできません。
- グループの順番は編集した順番ではなく、曲番の小さい順になります。
- 本機でグループ編集したMDを、グループ機能未対応の機種で編集すると、グループ管理情報が使えなくなることがあります。
- 本機でグループ編集したMDを、グループ機能未対応の機種で再生すると、ディスクタイトルが正しく表示されません。
- プログラム、ランダム、グループプレイ設定中は、グループを編集または解除できません。各モードを解除してください。
- プログラム、ランダム、1曲リピート、グループプレイ設定中は、タイトルを変更できません。解除してください。
- MDが誤消去防止になっているときもグループ編集できません。

グループ名を変更する

リモコンのみ

1 ALBUM/ ∨ GROUP ∧ **押して グループを選ぶ**

2 TITLE IN/ CHARA **押す**

3 **グループのタイトルを付けなおす**
(➡ 38 ページ)

4 ENTER **押す**
"UTOC Writing" の点滅後、変更が完了します。

グループを解除する

- **ひとつのグループを解除するには**
  ① 停止中に、[MENU –DEMO] を押す。
  ② JOY コントローラーを左右に傾けて "EDIT MODE" を選び、[ENTER] を押す。
  ③ 同じ操作で "GROUP?" を選び、[ENTER] を押す。
  ④ 同じ操作で "1- RELEASE?" を選び、[ENTER] を押す。
  ⑤ 同じ操作で解除したいグループを選び、[ENTER] を押す。
  ⑥ [ENTER] を押す。
  "UTOC Writing" と表示されます。
- **全グループを解除するには**
  ① 停止中に、[MENU –DEMO] を押す。
  ② JOY コントローラーを左右に傾けて "EDIT MODE" を選び [ENTER] を押す。
  ③ 同じ操作で "GROUP?" を選び、[ENTER] を押す。
  ④ 同じ操作で "ALL RELEASE?" を選び、[ENTER] を押す。
  ⑤ [ENTER] を押す。
  "UTOC Writing" と表示されます。

グループ単位で聞く

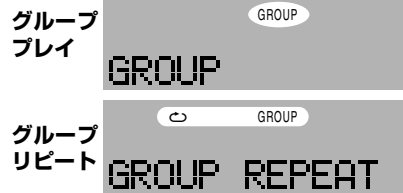
リモコンのみ

まず、曲をグループにまとめます。(➡ 左ページ)
準備：
[■]を押して "MD" を選ぶ。

- **1 つのグループだけ聞く:** GROUP (グループ)
- **1 つのグループをくり返す：** GROUP REPEAT (グループリピート)

1 PLAY MODE **停止中に押して "GROUP"または "GROUP REPEAT"を選ぶ**

グループプレイ GROUP
GROUP

グループリピート GROUP
GROUP REPEAT

OFF → TRACK REPEAT → ALL REPEAT
↑ ↓
GROUP REPEAT ← GROUP ← RANDOM

- プログラム設定中は、"GROUP"、"GROUP REPEAT" を選べません。
- "GROUP" と "GROUP REPEAT" はグループ編集している MD でのみ表示されます。

2 ALBUM/ ∨ GROUP ∧ **押して グループを選ぶ**

3 MD ▶/II **押す**
再生が始まります。

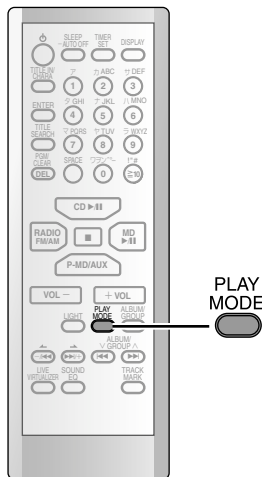
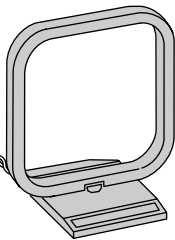
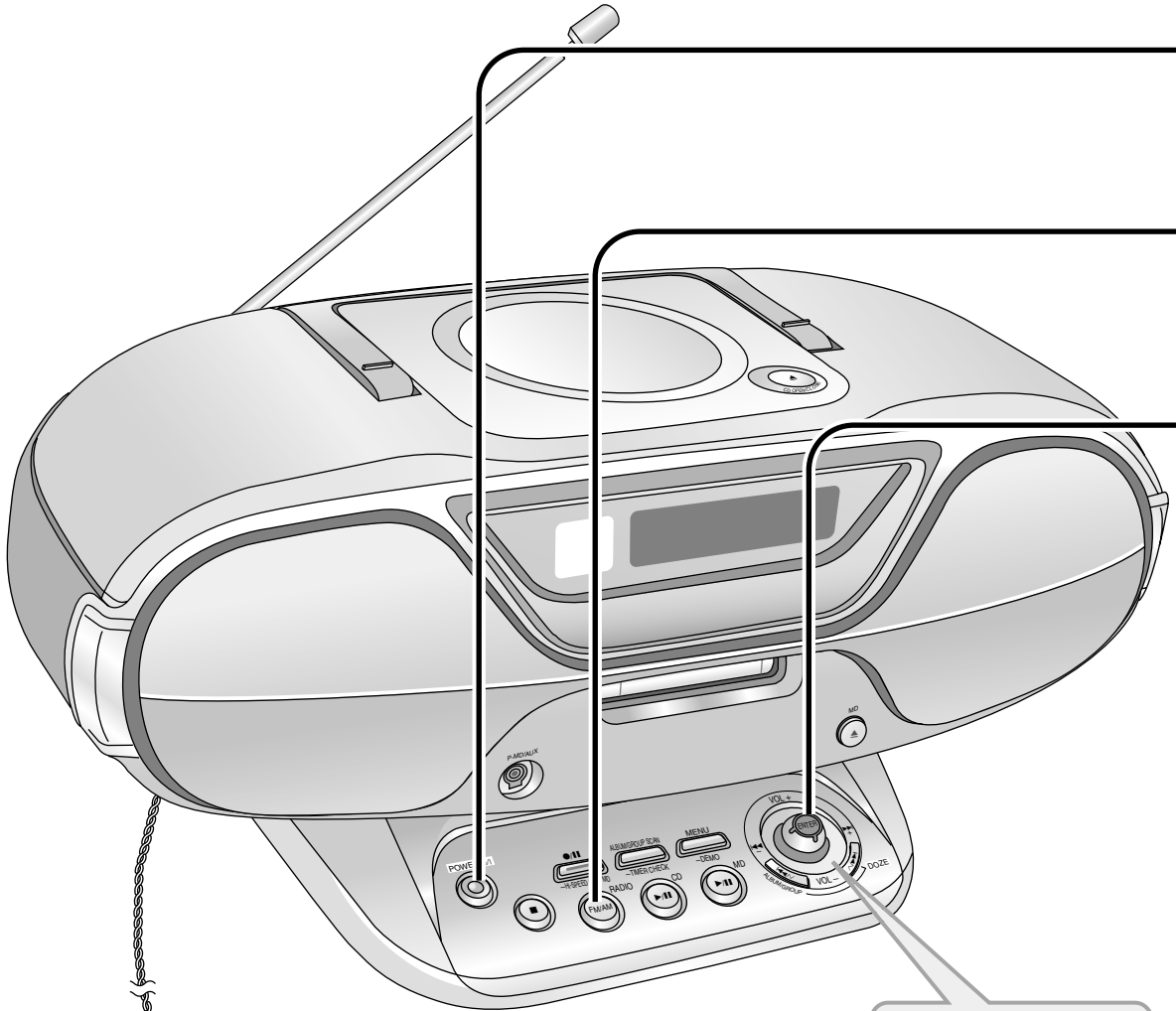
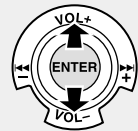
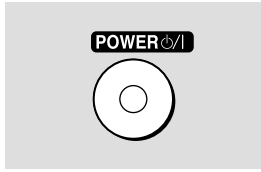
グループ単位で聞く

解除するには
停止中に、[PLAY MODE] を押して "OFF" を選ぶ。

グループを前後にとび越すには(グループスキップ)
[⏮ ∨ ALBUM/GROUP] または [⏭ ALBUM/GROUP ∧] を押して、聞きたいグループを選ぶ。

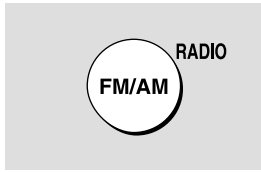
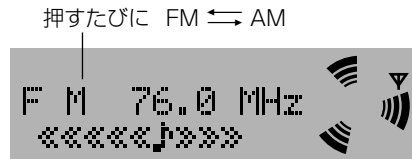
ラジオを聞く

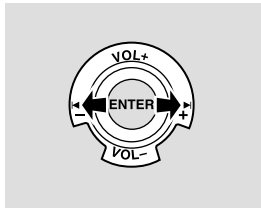
準備：
AM アンテナを接続する。（➡ 7 ページ）
接続しないと、放送局を受信できません。

テレビ音声（1 ～ 3 チャンネルのみ）は FM で受信します。

1

押して
電源を入れる

2

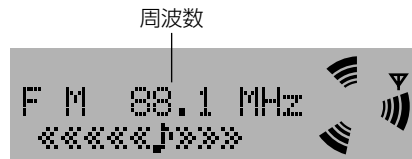
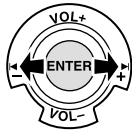
押して
"FM"または"AM"を選ぶ

押すたびに FM ⇄ AM

F M 76.0 MHz

3

傾けて
周波数を合わせる

テレビの受信位置は：
FM 76.0 MHz ←------→ FM 90.0 MHz
↕ ↕
TV 3ch ⟷ TV 2ch ⟷ TV 1ch

周波数

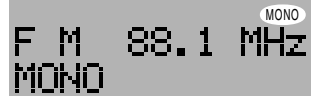
F M 88.1 MHz

自動選局する
（オートチューニング）

周波数が動き出すまで
傾けたままにし、動き始めたら指を離す

AUTO TUNING

- 放送局を受信すると、自動停止します。
- 好みの放送局を受信するまで、同じ操作をくり返します。

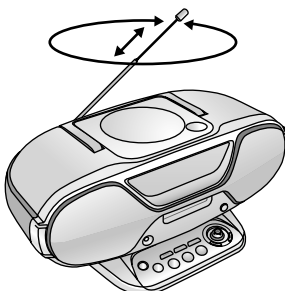
FMステレオ放送で雑音が多いときは
リモコンのみ

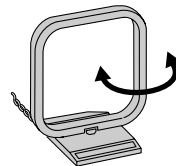
PLAY MODE **押して受信モードを切り換える**

押すたびに
MONO ⇄ 消灯（AUTO STEREO）
（強制モノラル） （自動判別）

MONO
F M 88.1 MHz
MONO

- モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。（FM 76.0～90.0 MHz受信時のみ）
- 通常は"MONO"を消灯させておいてください。

FMの受信状態がよくないときは

本機を窓際などに置き、FMホイップアンテナの長さと向きを調節します。

AMの受信状態がよくないときは

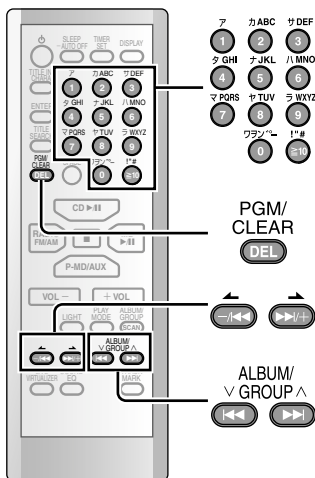
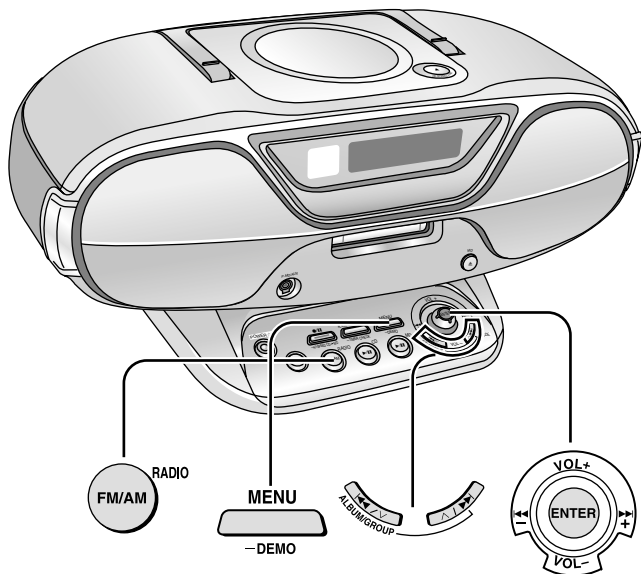
本機を窓際などに置き、AMループアンテナの位置と向きを調節します。

お知らせ

- AMとテレビの音声はモノラルです。
- 本機のTV受信回路は、FM受信回路と兼用しているため、2または3chにFM放送が混信することがあります。

放送局を記憶させて聞く

- 放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で聞くことができます。
- FM、AM とも、12 局ずつ記憶させることができます。

共通の準備

押して
“FM”または“AM”を選ぶ
エリアバンクでは、FM、AM どちらを選んでいてもかまいません。

記憶させる

お住まいの地域を選択する（エリアバンク）

エリア番号を選択するだけで、その地域で受信できる主な FM、AM の放送局を一度に記憶できます。

1

押す

2

①傾けて“AREA”を選び

② [ENTER] を押す

>11 トウキョウケン

③傾けてエリア番号（➡ 下記）**を選び**

④ [ENTER] を押す
エリアに記憶されている最初の周波数と放送局名が表示されます。

PGM
F M 80.4 MHz
AIR-G'

エリアバンク（2003 年 2 月現在）

エリア番号	地域名	エリア番号	地域名
1	札幌	11	東京圏（東京、横浜、千葉、さいたま）
2	青森	12	甲府
3	秋田	13	松本
4	盛岡	14	静岡
5	山形	15	名古屋圏（名古屋、岐阜）
6	仙台	16	津
7	福島	17	新潟
8	宇都宮	18	富山
9	水戸	19	金沢
10	前橋	20	福井

好みの局を記憶する（マニュアルメモリー）

リモコンのみ

エリアバンク選択後の空きチャンネルに、好みの局を記憶させることができます。

1

押して
周波数を合わせる

2

PGM/
CLEAR
DEL

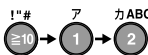
押す

3

10 秒以内

押して
チャンネルを選ぶ

PGM
F M 80.2 MHz
PROGRAM ch 7

■ **チャンネル 10 以上を選ぶには**
[≧10] を 1 回押し、数字ボタンを押す。
例： 12 チャンネルのとき

続けて記憶させるときは、
手順1に戻る

エリア番号	地域名	エリア番号	地域名
21	大津	31	松山
22	奈良	32	高知
23	和歌山	33	福岡
24	大阪圏（大阪、神戸、京都）	34	北九州
		35	佐賀
25	鳥取	36	長崎
26	松江	37	大分
27	広島	38	熊本
28	山口	39	宮崎
29	高松・岡山	40	鹿児島
30	徳島	41	那覇

記憶させた放送局を聞く

本体で操作する

押して
チャンネルを選ぶ

PGM
F M 80.2 MHz
ch 7

エリアバンクで記憶されたチャンネルを選ぶと放送局名が表示されます。

リモコンで操作する

ALBUM/
∨ GROUP ∧

または

押して
チャンネルを選ぶ

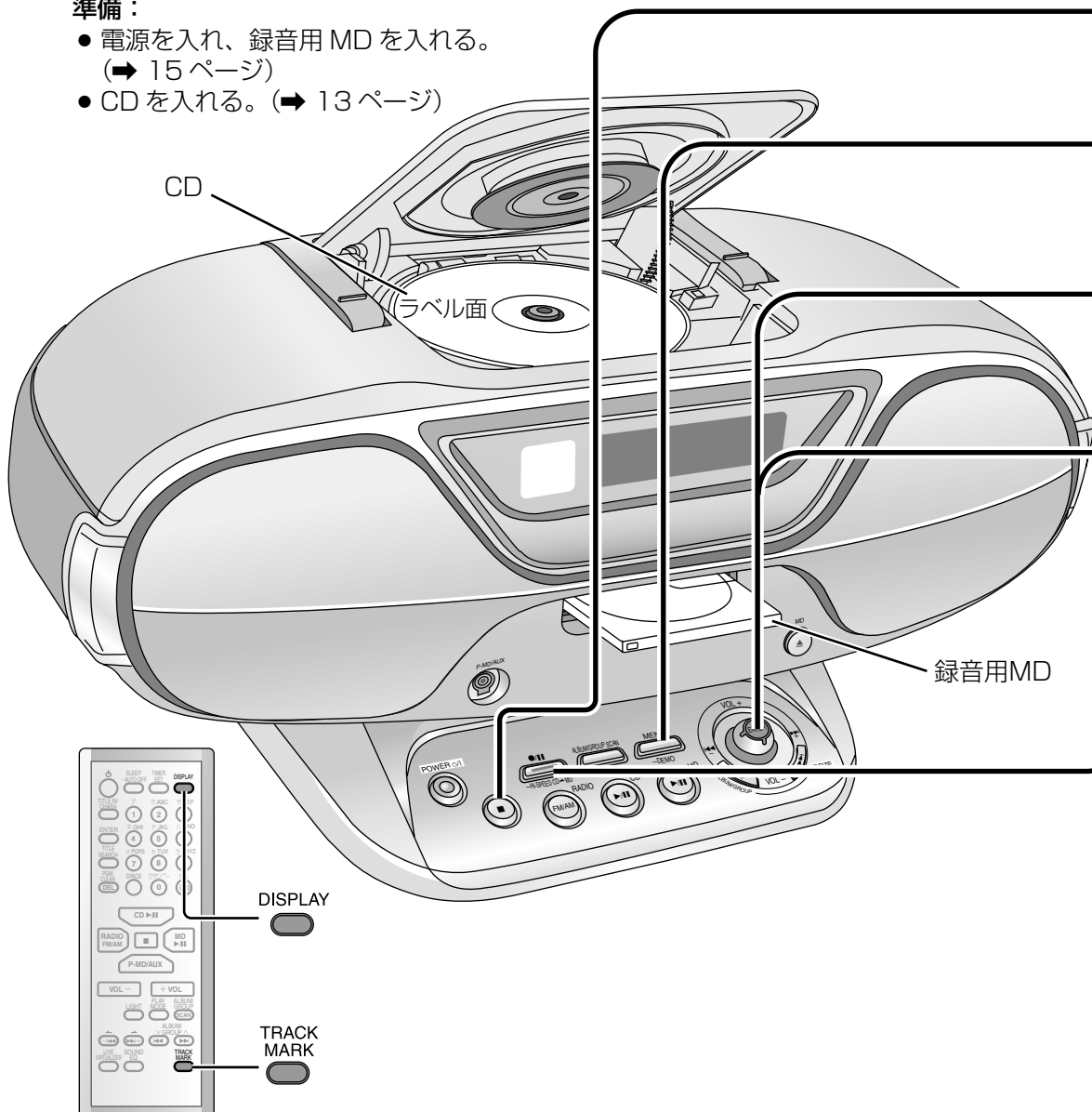
PGM
F M 80.2 MHz
ch 7

■ **チャンネル 10 以上を選ぶには**
[≧10] を 1 回押し、数字ボタンを押す。
例： 12 チャンネルのとき

≧10 → 1 → 2

エリアバンクで記憶されたチャンネルを選ぶと放送局名が表示されます。

はじめて MD を使用する場合は、51 ページ「MD について」をお読みください。

準備：
- 電源を入れ、録音用 MD を入れる。(➡ 15 ページ)
- CD を入れる。(➡ 13 ページ)

MDLP（長時間ステレオ録音/再生）について

本機は、MD の長時間録音フォーマット MD**LP** に対応しています。
ステレオで 2 倍、4 倍の長時間録音ができます。

LP モードディスプレイ表示

LP2 MODE　LP2

LP MODE OFF	：標準時間録音モード（表示なし） ディスクに記載されている時間で録音
LP2 MODE	：2 倍長時間録音モード（LP2） ディスクに記載されている 2 倍の時間で録音可能
LP4 MODE	：4 倍長時間録音モード（LP4） ディスクに記載されている 4 倍の時間で録音可能

- 録音中は、LP モードを変更できません。
- 本機で 2 倍長時間録音または 4 倍長時間録音した曲は、MD**LP** に対応した機器以外では再生できません。
- **カーオーディオが、MDLP に対応していないときは、標準モード（LP MODE OFF）で録音します。**
- 対応していない機器で再生すると、曲タイトルの先頭に "LP：" と出て、無音で再生されます。
- 4 倍長時間録音（LP4）は、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音されることがあります。
  音質を重視する録音を行うときは、標準時間録音（LP MODE OFF）または 2 倍長時間録音（LP2）をおすすめします。

1

押して
“CD” を選ぶ

CD　14　68:25

2

MENU
−DEMO

押す

もう 1 度押すと元の表示に戻ります。

3

① 傾けて
“LP MODE” を選び
② [ENTER]を押す

CD　14　68:25
LP MODE

4

① 傾けて
LP モードを選び
（➡ 左ページ）
②[ENTER]を押す

CD　14
LP2 MODE

傾けるたびに
LP MODE OFF → LP2 MODE ↔ LP4 MODE

5

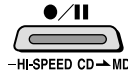
押して
録音を始める

高速録音するときは、“HIGH-SPEED” と表示するまで押し続ける

NORMAL-SPEED
CD→MD REC

CD の再生が終わると、MD も自動停止します。

途中で止める

押す

“UTOC Writing” の点滅後に録音が停止します。

UTOC Writing

残り時間などの情報を見る

リモコンのみ

DISPLAY **押す**

押すたびに、表示部の表示が切り換わります。

MD Rem　53:01

一時停止する

●/❚❚ −HI-SPEED CD ⇀ MD **押す**

- 再開するには、もう一度押す。
- 録音された音がとぎれます。
- トラックマークが付きます。
- MP3 を録音中は、一時停止したり、トラックマークを付けたりできません。

手動でトラックマークを付ける

リモコンのみ

TRACK MARK **録音中に押す**

“TR-MARKING” と表示してトラックマークがひとつ付きます。

気に入った曲をすぐ録音するには（おっかけ録音）

再生中に、[●/❚❚ −HI-SPEED CD ⇀ MD]を押す。
曲の頭から最後の曲まで録音すると、自動的に停止します。
再生を一時停止してから録音すると、その位置からの録音になります。
1 曲だけ録音するには、**1 曲をねらい録り**で “1-REC?” を選んで[ENTER]を押した後（➡ 30 ページ）、好みの曲の再生中に [●/❚❚ −HI-SPEED CD ⇀ MD] を押す。

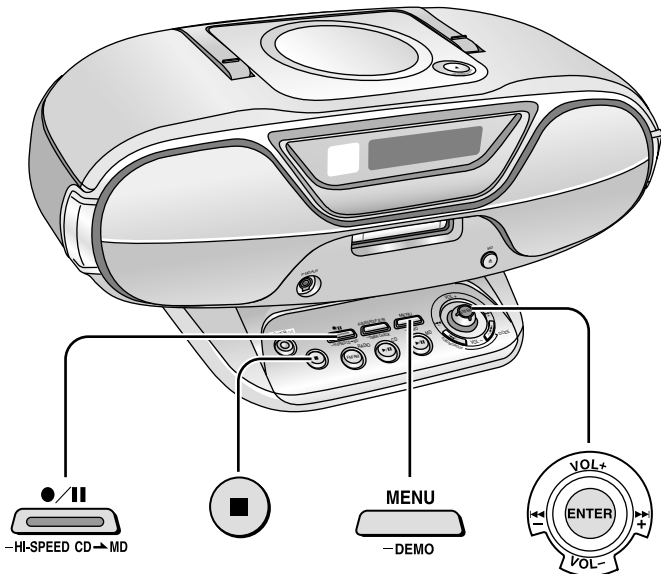
お願い

- CD を入れて CD ふたを閉めた直後や、再生中、一時停止中に、CD ふたを開けないでください。CD がターンテーブルから外れて、CD に傷がつく恐れがあります。
- ハンドルを倒した状態で、CD ふたを開けてください。

お知らせ

- 録音レベルは自動的に設定されます。音量や音質を変えても、録音には影響しません。
- 本機で長時間モノラル録音はできません。
- MP3 を録音すると、自動的にアナログ録音になります。

ラジオを MD に録音する

準備：
録音用 MD を入れ、必要に応じて MD の長時間 (LP) モードを選ぶ。(➡ 27 ページ)

録音モードについて

MANUAL（マニュアル）：通常の録音モードです。自動でトラックマークは付きません。
TURN BACK（ターンバック）：頭切れを防ぐために、数秒前から録音するモードです。
TIME MARK（タイムマーク）：5 分おきにトラックマークが自動的に付くモードです。
TURN/TIME（ターンタイム）：数秒前の音から録音し、5 分おきにトラックマークが自動的に付くモードです。

1 ラジオ（またはテレビ）を聞く
(➡ 22 ページ)

F M 80.2 MHz
FM802

2 MENU –DEMO 押す

3

① 傾けて "REC MODE" を選び

F M 80.2 MHz
REC MODE

② [ENTER] を押す

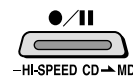
③ 傾けて録音モード（➡ 左記）を選び

F M 80.2 MHz
MANUAL?

MANUAL? ⟷ TURN BACK?
↕ ↕
TURN/TIME? ⟷ TIME MARK?

④ [ENTER] を押す

4

録音する
MANUAL、TIME MARK 選択時は

●/II –HI-SPEED CD→MD
押す
録音が始まります。

F M 80.2 MHz
FM→MD REC

録音する
TURN BACK、TURN/TIME 選択時は

① ●/II –HI-SPEED CD→MD
押す
録音待機状態になります。

② ●/II –HI-SPEED CD→MD
押す
録音が始まります。

ラジオを MD に録音する

途中で止めるには
[■] を押す。

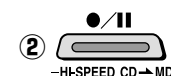
一時停止するには
[●/II ー HI-SPEED CD→ MD] を押す。トラックマークがひとつ付きます。

手動でトラックマークを付けるには
好みの位置でリモコンの [TRACK MARK] を押す。トラックマークがひとつ付きます。

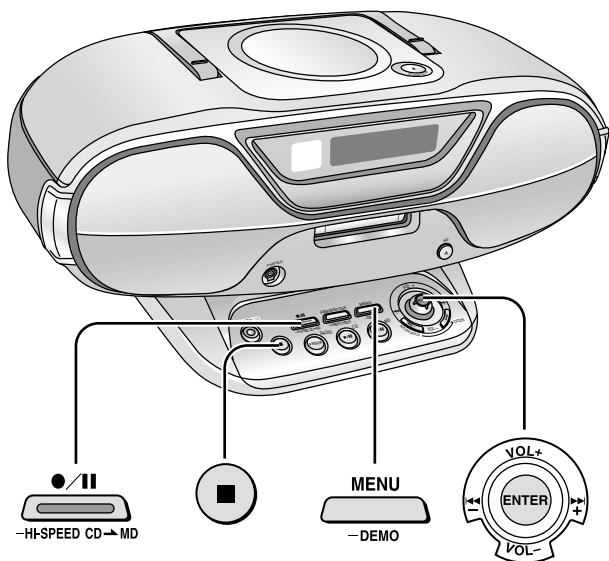
お願い

AM 放送を録音するときは、AM ループアンテナと本機をできる限り離してください。近づけるとノイズが入ることがあります。

お知らせ

- エリアバンクで記憶させた放送局を録音すると、放送局が曲名（トラックタイトル）として記録されます。
- 本機で長時間モノラル録音はできません。

CD から MD へのいろいろな録音

共通の準備

①**録音用 MD を入れ、必要に応じて MD の長時間録音（LP）モードを選ぶ。**（➡ 27 ページ）
②**CD を入れ、[■]（停止）を押して “CD” を選ぶ。**

高速録音する

- CD から MD に最大 4 倍速で録音できます。74 分のディスクなら、約 23 分で録音が完了します。
  ディスクや条件によって、高速録音できないときがあります。高速録音できないときは、通常の速度で録音してください。
- 高速録音は、下の表のように、他の録音と組み合わせて使えます。

高速録音できる録音の種類

シンクロ録音 (➡ 26 ページ)	○
1 曲をねらい録り	○
丸録り	○
プログラム録音	×
MP3 のアルバムを録音	×

●/II
–HI-SPEED CD→MD

“HIGH-SPEED”と表示するまで押し続ける
録音が始まり、全曲の録音が終了すると停止します。確認音（ビープトーン）が約 10 秒鳴ります。
- 確認音は [ENTER] などを押して止めます。

残量表示
（録音終了時にすべてが表示されます）

高速録音の制限について

本機の高速録音は、著作権保護を目的としたコピー管理システムを採用しているため、次のような制限があります。

- 高速録音終了後、約 74 分間は、同じ CD から高速録音できません。
- 高速録音を途中で止めた後、約 74 分以内に、それぞれ異なる 24 枚の CD を高速録音できますが、25 枚目の高速録音はできません。
- メモリーをリセット（初期化）（➡ 57 ページ）しても、約 74 分間は、高速録音できません。

■ **“PLEASE WAIT ○○ min.” と表示したら**
○○分待ってからもう一度高速録音するか、シンクロ録音 (➡ 26 ページ) してください。

■ **“HIGH－SPEED CAN NOT REC” と表示したら**
プログラム、リピート、ランダムなどの設定中は高速録音できません。解除してください。

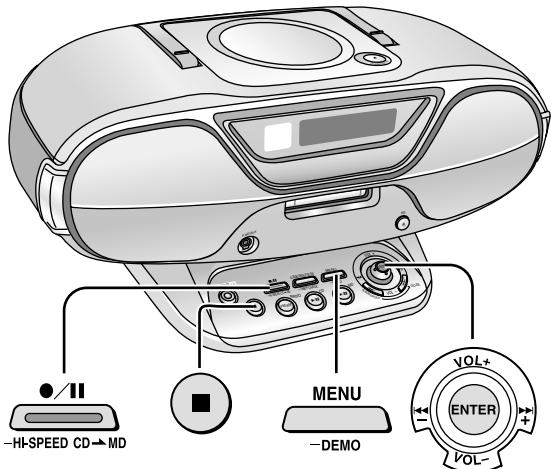
高速録音する

途中で止めるには
[■] を押す。

確認音の切/入を切り換えるには
① [MENU –DEMO] を押す。
② JOY コントローラーを左右に傾けて “BEEP MODE” を選び、[ENTER] を押す。
③ 同じ操作で “BEEP OFF” を選び、[ENTER] を押す。

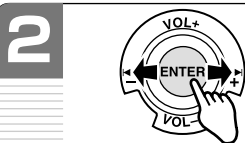
お知らせ

- 高速録音中は一時停止できません。
- MP3 は高速録音できません。
- 高速録音中の音はモニターできません。
  音量を調節すると “MUTING” と表示されます。
- ラジオ、P-MD / AUX 端子に接続した外部機器など、本機の CD 以外からの高速録音はできません。
- 録音終了時の確認音の音量は調節できません。
- CD によっては、録音時間に誤差が生じる場合があります。

共通の準備：
① 録音用MDを入れ、必要に応じてMDの長時間（LP）モードを選ぶ。（➡ 27ページ）
② CDを入れ、[■] を押して“CD”を選ぶ。

1曲をねらい録りする（1-REC）

高速録音可能

1 MENU –DEMO **押す**

2

① 傾けて“REC MODE”を選び

REC MODE

② [ENTER] を押す

③ 傾けて“1-REC?”を選び

1-REC?

④ [ENTER] を押す

⑤ 傾けて録音する曲を選ぶ

3

押す（高速録音するときは、表示が出るまで押し続ける）

録音が始まり、終了すると停止します

1曲をねらい録り

途中で止めるには
[■] を押す。

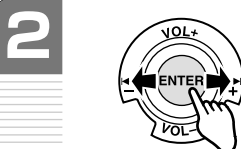
“1-REC”は自動的に解除されません
解除するには、次のように操作します。
① [MENU –DEMO] を押す。
② JOYコントローラーを左右に傾けて“REC MODE”を選び、[ENTER] を押す。
③ 同じ操作で“MANUAL REC?”を選び、[ENTER] を押す。
電源を入れ直したり、モードを切り換えても解除されます。

CD1枚を丸録りする（AUTO REC）

高速録音可能

CDの全曲をMDに自動で録音します。
- 録音前に、全曲入るか確認できます。
- MDに録音された全曲は、ひとつのグループになります。

1 MENU –DEMO **押す**

2

① 傾けて“REC MODE”を選び

REC MODE

② [ENTER] を押す

③ 傾けて“AUTO REC?”を選び

CD 14 68:25
AUTO REC?

④ [ENTER] を押す

ｾﾞﾝｷｮｸRECｶﾉｳ

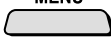
MDに全曲入らないときは、録音できない曲番と、録音できる曲数が表示されます。
録音できない曲番を再確認するには、リモコンの [DISPLAY] を押します。

3

押す（高速録音するときは、表示が出るまで押し続ける）

録音が始まり、終了すると停止します。（“AUTO REC”は解除されます）

CD1枚を丸録り

途中で止めるには
[■] を押す。（“AUTO REC”は解除されます）

お知らせ
- 丸録り中は、一時停止したり、手動でトラックマークを付けたりできません。
- 丸録りしても、UTOCエリアに空きがない場合はグループになりません。
- MP3は丸録りできません。
- 全曲入らないときは、録音できない曲番などが表示されているときに、長時間録音モードを切り換えてみてください。丸録りできることがあります。

好みの数曲を録音する（プログラム録音）

1 **録音したい曲をプログラム予約する**
（➡ 16 ページ）

2 MENU －DEMO **押す**

3
①傾けて“REC MODE”を選び

CD PGM 28:25
REC MODE

② [ENTER] を押す

③傾けて“AUTO REC?”を選び

CD PGM 28:25
AUTO REC?

④ [ENTER] を押す

MD に全曲入らないときは、録音できない曲番と、録音できる曲数が表示されます。
録音できない曲番を再確認するには、リモコンの [DISPLAY] を押します。

4
押す

録音が始まり、終了すると停止します。（“AUTO REC”は解除されます）

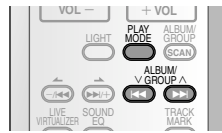
好みの数曲を録音する

途中で止めるには
[■] を押す。（“AUTO REC”は解除されます）

MP3 をプログラム録音するには
① 録音したい曲をプログラム予約する。（➡ 16 ページ）
② [●/II ─ HI-SPEED CD → MD] を押す。

お知らせ
プログラム録音では、曲と曲の空きが少し多くなります。このため“ゼンキョク REC カノウ”と表示しても、MD の残り時間が少ないときは、全曲録音できないことがあります。

MP3 のアルバムを録音する

MP3 の好みのアルバムを MD に録音します。

1 リモコンのみ

PLAY MODE **停止中に押して“ALBUM”を選ぶ**

ALBUM
ALBUM

押すたびに
OFF → TRACK REPEAT → ALL REPEAT → ALBUM → ALBUM REPEAT → OFF

2 リモコン

ALBUM/ ∨ GROUP ∧ **押してアルバムを選ぶ**

3 ●/II –HI-SPEED CD → MD **押す**

録音が始まり、終了すると停止します

MP3 のアルバムを録音する

途中で止めるには
[■] を押す。

CD-R/RW から録音するとき（アナログ録音について）

- **“SCMS CAN NOT COPY”と表示されることがあります**
  CD-R/RW から録音しようとすると、デジタル録音が制限されるために、このメッセージが出ることがあります。この場合は次のように設定を変更し、アナログ録音してください。
  ただし、**高速録音**（➡ 29 ページ）はできません。

① [■] を押して“CD”を選ぶ。
② [MENU ─DEMO] を押す。
③JOY コントローラーを左右に傾けて“ANALOG-REC”を選び、[ENTER] を押す。
④同じ操作で“ANALOG REC?”を選び、[ENTER] を押す。
⑤ [●/II ─ HI-SPEED CD → MD] を押す。
録音が始まります。
録音が終わると、アナログ録音モードは自動的にデジタル録音モードに戻ります。

- **MP3 は、自動的にアナログ録音になります。**

MDを編集する

曲順を入れ替えたり、不要な部分を削除したりして、自分だけのオリジナルMDを作れます。(録音用MDのみ)
グループ編集 (➡ 20ページ) したMDを編集すると、編集内容に応じてグループ情報も自動的に更新されます。

共通の準備

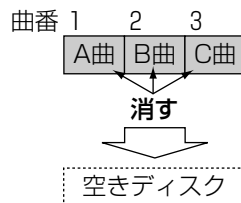
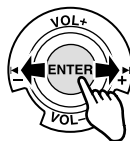
① 編集するMDを入れる。
② [■] (停止) を押して“MD”を選ぶ。

全曲を消す (オールイレース)

こんなMDになります

1

停止中に押す

2

① 傾けて“EDIT MODE”を選び

EDIT MODE

② [ENTER] を押す

③ 傾けて“ALL ERASE?”を選び

ALL ERASE?

④ [ENTER] を押す

ALL ERASE ?
⇕
PUSH ENTER

⑤ [ENTER] を押す
“UTOC Writing”→“BLANK DISC”表示になり、編集が完了します。

共通の項目

以下の場合は、MDの編集(ALL ERASE、TRACK ERASE、MOVE、COMBINE、DIVIDE、GROUP)ができません。解除してください。
- MDが誤消去防止になっている場合
- MDをプログラム、ランダム、グループプレイに設定している場合

オールイレース

途中で解除するには
[■] または [MENU −DEMO] を押す。

お知らせ
再生中は、全曲消せません。

1 曲または数曲を消す（トラックイレース）

こんな MD になります

1

押す

2

①傾けて“EDIT MODE”を選び

EDIT MODE

② [ENTER] を押す

③傾けて“TRACK ERASE?”を選び

TRACK ERASE?

④ [ENTER] を押す

ERASE -?

⑤傾けて消す曲番を選び

ERASE 2?

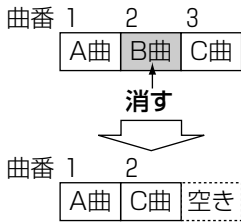
⑥ [ENTER] を押す

ERASE 2 ?

⇕

PUSH ENTER

続けて曲番を消すときは、手順⑤⑥をくり返す（最大 24 曲まで）

⑦ [ENTER] を押す
“UTOC Writing”の点滅後、編集が完了します。

トラックイレース

途中で解除するには
[■] または [MENU －DEMO] を押す。

消す前に曲番を確かめるには
最後の［ENTER］を押す前に、リモコンの［－/⏮ ］または [⏭/＋] を押す。
(“ERASE CHECK” モード)

再生中（または一時停止中）の 1 曲だけ消すには
① 消したい曲を再生（または一時停止）する。
② 手順**1**から順に操作する。
曲を選ぶ手順は、自動的にスキップされます。
再生中（または一時停止中）の 1 曲だけ消えて自動的に停止します。

曲を消すと元に
戻せないので、
よく確かめてから
消してね

共通の準備

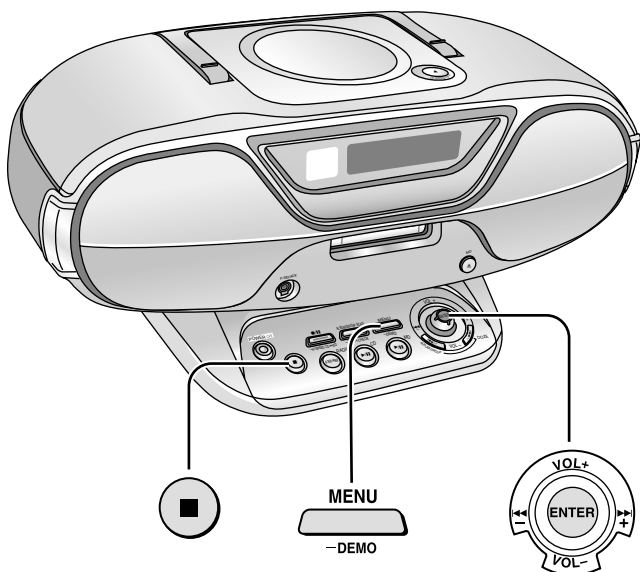
①編集する MD を入れる。
② [■]（停止）を押して“MD”を選ぶ。

ムーブ

途中で解除するには
[■] または ［MENU －DEMO] を押す。

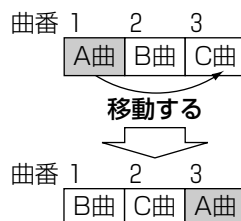
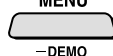
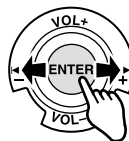
再生中（または一時停止中）に移動するには
① 移動したい曲を再生（または一時停止）する。
② 手順 1 から順に操作する。
曲を選ぶ手順は、自動的にスキップされます。
移動先だけ選んで次の手順に進みます。

お知らせ

グループ管理している MD で曲を移動しようとすると“GROUP DATA FULL”と表示され、移動できないことがあります。その場合は、グループを 1 つ解除するか、不要なタイトルを消去してください。

曲を移動する（ムーブ）

こんな MD になります

1 MENU －DEMO 押す

2

①傾けて“EDIT MODE”を選び

EDIT MODE

② [ENTER] を押す

③傾けて“MOVE?”を選び

MOVE?

④ [ENTER] を押す

-?-----

⑤傾けて移動する曲を選び

1?-----

⑥ [ENTER] を押す

1 → -?

⑦傾けて移動先を選び

1 → 3?

⑧ [ENTER] を押す

1 → 3 ?

⇕

PUSH ENTER

⑨ [ENTER] を押す
“UTOC Writing”の点滅後、編集が完了します。

2 曲を 1 つにまとめる（コンバイン）

こんな MD になります

1

押す

2

① **傾けて “EDIT MODE”を選び**

EDIT MODE

② **[ENTER] を押す**

③ **傾けて“COMBINE?”を選び**

COMBINE?

④ **[ENTER] を押す**

----+ -?

⑤ **傾けて 1 つにまとめる曲の組み合わせを選び**（隣り合う 2 曲のみ選択可）

2+ 3?

⑥ **[ENTER] を押す**

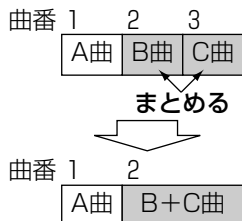
2+ 3 ?

⇕

PUSH ENTER

⑦ **[ENTER] を押す**

“UTOC Writing”の点滅後、編集が完了します。

（トラックマークが 1 つ減ります）

コンバイン

途中で解除するには

[■] または [MENU −DEMO] を押す。

編集前の状態に戻すには

ディバイド機能（➡ 36 ページ）をお使いください。

再生中（または一時停止中）にまとめるには

① まとめる 2 曲の後ろの曲を再生（または一時停止）する。

② 手順**1**から順に操作する。
曲の組み合わせを選ぶ手順は、自動的にスキップされます。

お知らせ

- 2 曲を 1 つにまとめると、後ろの曲に付いていたタイトルは消え、前の曲のタイトルになります。
- 異なるモード（LP MODE OFF/LP2/LP4/長時間モノラル）で録音された曲は、1 つにまとめられません。
- LP4 モードで録音された曲をつなぐと、つないだ部分で左右のチャンネル間に若干の音漏れを生じる場合があります。

共通の準備

① 編集する MD を入れる。

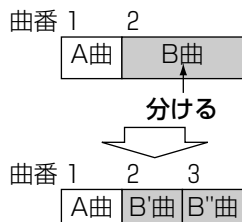
② [■]（停止）を押して “MD” を選ぶ。

1 曲を 2 つに分ける（ディバイド）

こんな MD になります

1

2 つに分ける曲を再生し、押す

2

① 傾けて “EDIT MODE” を選び

EDIT MODE

② [ENTER] を押す

③ 傾けて “DIVIDE?” を選び

DIVIDE?

④ 分ける、おおよその位置で [ENTER] を押す

POS +000?

分けた位置から、くり返し再生します。
LP MODE OFF ：約 4 秒間
LP2 ：約 8 秒間
LP4 ：約 16 秒間

⑤ 傾けて正確に位置を調節する

POS +002?

調節範囲 LP MODE OFF ：前後約 8 秒間
LP2 ：前後約 16 秒間
LP4 ：前後約 32 秒間
数値は−128 から +127 の範囲で表示されます。

⑥ [ENTER] を押す

“UTOC Writing” の点滅後、編集が完了します。
（トラックマークが 1 つ増えます）

ディバイド

途中で解除するには
[■] または [MENU −DEMO] を押す。

編集前の状態に戻すには
コンバイン機能（➡ 35 ページ）をお使いください。

お知らせ

- タイトルの付いた曲を 2 つに分けると、後ろの曲はタイトルなしになります。
- グループ管理している MD で曲を 2 つに分けようとすると、“GROUP DATA FULL” と表示され、分けられないことがあります。その場合は、グループを 1 つ解除するか、不要なタイトルを消去してください。
- LP4 モードで録音した曲を 2 つに分けると、分けた部分で左右のチャンネル間に若干の音漏れを生じる場合があります。

MD にタイトルを付ける

録音した MD にタイトルを付ける

リモコンのみ

- 録音用 MD には、MD(ディスクタイトル)の名前やグループ名(タイトル)、曲の名前(トラックタイトル)をそれぞれ約 100 文字まで記録できます。(LP2/LP4 では 97 文字)
- 1 枚の MD には、アルファベットで約 1700 文字記録できます。(文字の種類や曲数によって減ることがあります)
  LP2/LP4 では、曲名の先頭に「LP:」と記録されるため、曲数が多いと文字数が減ります。また、グループ編集していると、グループ管理情報が記録されるため、文字数はさらに少なくなります。

共通の準備

① タイトルを付ける MD を入れる。
② [■](停止)を押して“MD”を選ぶ。

ディスクタイトルを付ける

1 TITLE IN/ CHARA

停止中に押して“DISC?”を選ぶ

DISC? TITLE

DISC?→ GROUP?→ TRACK?
└── 元の表示 ←──┘

“GROUP?”はグループ編集している MD でのみ表示されます。

2 ENTER

押す

タイトル入力画面になります。

SELECT
▼
DISC

カーソル

3 **文字を入力する**(➡ 39 ページ)

4 ENTER

押す

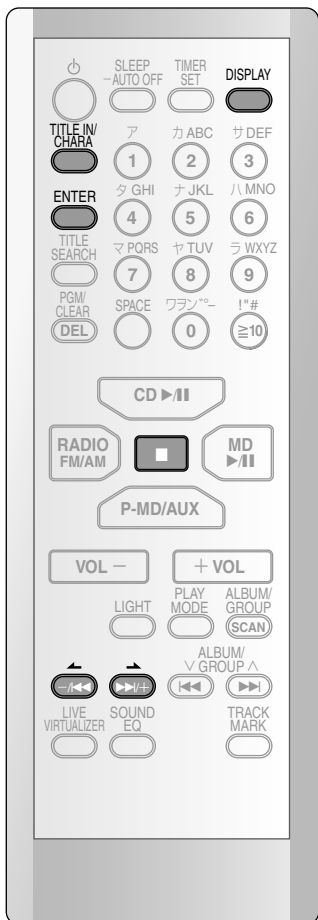
UTOC Writing

“UTOC Writing”点滅後、タイトル入力が完了します。

お知らせ

プログラム、ランダム、1 曲リピート、グループプレイ設定中は、タイトル入力できません。解除してください。

共通の準備

① **タイトルを付ける MD を入れる。**
② **[■]（停止）を押して“MD”を選ぶ。**

グループ／トラックタイトル

途中で止めるには
[■] を押す。
ただし、すでに [ENTER] を押して確定したタイトルは残ります。

入力後にタイトルを確認するには
[DISPLAY] を数回押す。
表示される内容は、現在行っている操作や音源（ソース）によって異なります。

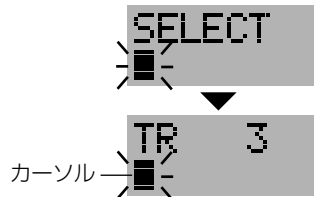
録音した MD の再生中にタイトルを付けることもできます（再生中の曲のみ）
① 再生中に [TITLE IN/CHARA] を押す。
② 文字を入力し（➡ 右ページ）、[ENTER] を押す。“TITLE WRITE”と表示された後、通常の表示に戻ります。
- 再生中にタイトルを付けると、つづきの再生中は MD の編集（DIVIDE、MOVE、COMBINE、TRACK ERASE）ができません。MD を止めてから編集してください。

グループ/トラックタイトルを付ける

1 TITLE IN/CHARA **停止中に押して“GROUP?”または“TRACK?”を選ぶ**
例：トラック
TRACK? TITLE
DISC?→ GROUP?→ TRACK?
元の表示
“GROUP?”はグループ編集している MD でのみ表示されます。

2 ENTER **押す**

3 ⏮ または ⏭ **押してグループまたは曲番を選ぶ**
例：曲番
TR 3? TITLE

4 ENTER **押す**
タイトル入力画面になります。
SELECT
▼
TR 3
カーソル

5 **文字を入力する**（➡ 右ページ）

6 ENTER **押す**
“UTOC Writing”点滅後、次のグループまたはトラックタイトルの入力画面になります。

必要に応じて、タイトル入力をくり返す

7 ■ **押す**
タイトル入力が完了します。

文字入力のしかた タイトル入力画面にした後、入力します。

1 押して文字の種類を選ぶ

TITLE IN/CHARA

押すたびに
カナ「ア」→ 英大「A」→ 英小「a」→数字「1」

続けて同じ種類の文字を入力するときは、この操作は不要です。

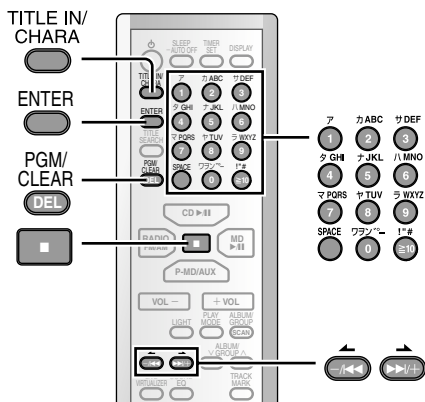
2 押して文字を選ぶ

a

選んだ文字がカーソルに表示されます。

3 押す

a

- 文字が確定され、次の文字の入力画面になります。
- 次に入力する文字が、他のボタンに割り当てられている場合、この操作は不要です。

文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字

各ボタンを押すたびに、1 文字ずつ順に表示されます。

	カタカナ	アルファベット		数字
		大文字	小文字	
ア 1	アイウエオ ァィゥェォ			1
カABC 2	カキクケコ	ABC	abc	2
サDEF 3	サシスセソ	DEF	def	3
タGHI 4	タチツテト ッ	GHI	ghi	4
ナJKL 5	ナニヌネノ	JKL	jkl	5
ハMNO 6	ハヒフヘホ	MNO	mno	6
マPQRS 7	マミムメモ	PQRS	pqrs	7
ヤTUV 8	ヤユヨ ャュョ	TUV	tuv	8
ラWXYZ 9	ラリルレロ	WXYZ	wxyz	9
ワヲン゛゜ー 0	ワヲン゛゜ー			0

■ 記号を入力するには

[≧10 !"#] を押す。
押すたびに下の順序で記号が現れます。

! " # $ % & ' ( ) ＊ + , − . / : ; < = > ? @ _ `

■ 1 文字空き（空白）を入力するには

[SPACE] を押す。

■ ゛ ゜ ―を入力するには

[0 ワヲン゛゜―] を押して、“゛”、“゜”または“―”を選ぶ。
濁点（゛）や半濁点（゜）は、表記可能なカタカナの後ろにだけ入力できます。そうでない場合は選択候補として現れません。

お知らせ

- 文字の種類は、入力中でも切り換えられます。
- 文字と濁点/半濁点の間に、空白などは入れられません。
- 1 回の再生または録音中に入力できる文字数は、約 1000 文字です。1000 文字以上入力すると、“TITLE OVER”または“UTOC FULL”と表示されます。
- 入力中に最大文字数を超える操作をしたときは、“TITLE FULL”と表示されます。
- 再生、録音が次の曲に移っても、タイトルが次の曲に付くことはありません。

■ 入力を途中で止めるには

[■] を押す。
ただし、[ENTER] を押して確定したタイトルは残ります。

■ 入力済みの文字を変更するには

[−/⏮] または [⏭/+] で変更する文字にカーソルを合わせる。

- 文字を訂正するには
  文字入力（上記）で上書きし、[⏭/+] を押す。
- 文字を削除するには
  [DEL PGM/CLEAR] を押す。
- 1 文字あけるには
  [SPACE] を押す。
- 文字を挿入するには
  ① 挿入する位置で、挿入する文字の数だけ [SPACE] を押す。
  ② 文字を入力する。（上記）

CD を録音中にまとめてタイトル（グループ・トラック）を付ける

シンクロ録音中はトラックタイトルを、丸録り中はグループタイトルとトラックタイトルを付けられます。

1 TITLE IN/CHARA **録音中に押す**

シンクロ録音中：
トラックタイトル入力画面になります。手順**4**に進みます。
丸録り中：
グループタイトル入力画面になります。

例：
丸録り中

SERIES TITLE
TITLE INPUT

▼

SERIES TITLE
GP 1 TITLE

▼

2 **グループタイトルを入力する**
（➡ 39 ページ）

3 ENTER **押す**
トラックタイトル入力画面になります。

4 **トラックタイトルを入力する**
（➡ 39 ページ）

5 ENTER **押す**
次の曲のトラックタイトル入力画面になります。

必要に応じて、タイトル入力をくり返す
（入力しない曲は、[ENTER] でとばせます）

6 ENTER **押す**
“TITLE WRITE”と表示した後、通常の表示に戻ります。

CD 録音中にまとめてタイトルを付ける

途中で解除するには
[■] を押す。
ただし、[ENTER] を押して確定したタイトルは残ります。[TITLE IN/CHARA] を押すと、もう1 度最初からタイトルを入力/修正できます。

タイトルを追加、訂正するには
- 録音中は、上記の操作をします。
- 録音終了後は、**グループ/トラックタイトルを付ける**（➡ 38 ページ）をします。

タイトル入力中のグループまたはトラック番号を確認するには
[DISPLAY] を押す。

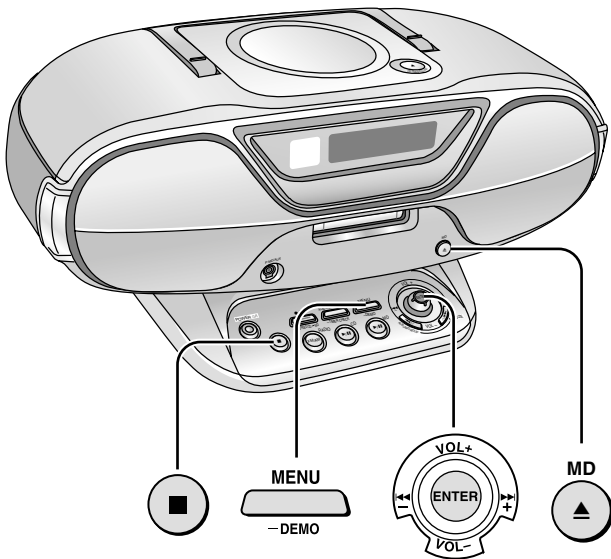
お知らせ

- タイトルは、1 曲目から順に記録されます。前の曲には戻れません。
- CD のランダム、リピート設定中は、録音中のトラックのみタイトルを付けられます。
- 録音中に一時停止したり、手動でトラックマークを付けたりすると、まとめてタイトル入力できません。
- 曲数以上に入力しても、余ったタイトルは記録されません。
- タイトル入力中/入力後は、一時停止したり、手動でトラックマークを付けたりできません。
- MP3 録音中は、録音中のトラックのみタイトルを付けられます。

他の MD にタイトルをコピーする（タイトルステーション）

MD のディスク/トラックタイトルを別の MD にそのままコピーできます。一度タイトルを入れておけば、二度目からは入力の手間が省けます。

タイトルをコピーする前に

- コピー元とコピー先の MD の曲数が同じときだけコピーできます。
- 再生専用 MD や未録音の MD は使えません。
- すでにタイトルの入っている MD にタイトルをコピーすると、以前のタイトルはすべて消えます。

1 **押して “MD”を選ぶ**

2 **タイトルの付いた MD（コピー元）を入れる**

3

押す

4

①傾けて“EDIT MODE”を選び

EDIT MODE

② [ENTER] を押す

③傾けて“TITLE ST.?”を選び、[ENTER] を押す

TITLE ST. ?
⇕
PUSH ENTER

④ [ENTER] を押す

TITLE MEMORY
▼
COMPLETE
▼
EJECT MD

5 MD **押して MD を取り出し、タイトルを付ける MD（コピー先）を入れる**

Writing OK?
⇕
PUSH ENTER

6

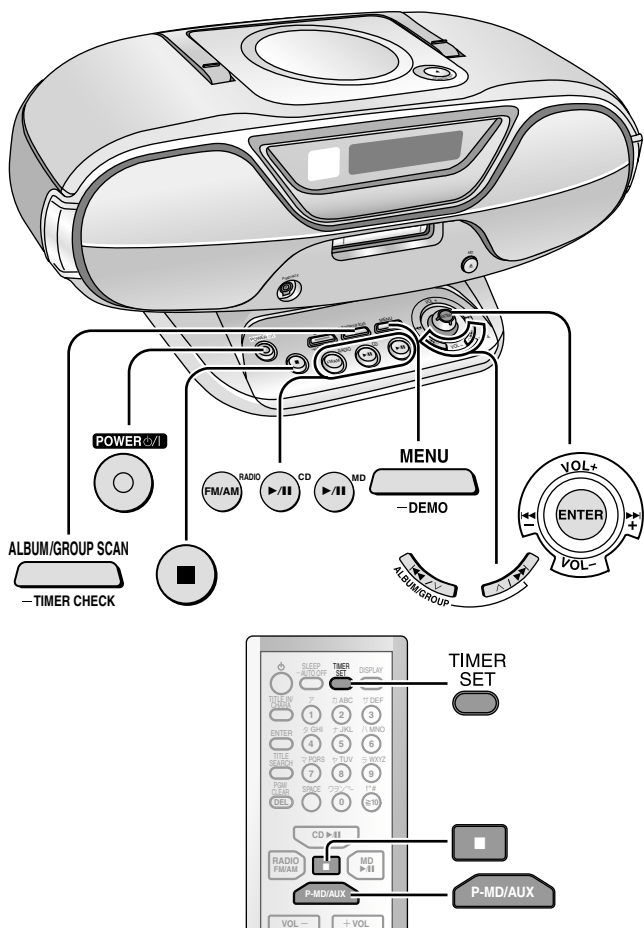
押す
“UTOC Writing”の点滅後、タイトルコピーが完了します。

タイトルステーション

途中で解除するには
[■] を押す。

お知らせ

- 本機が記憶できるタイトルは、MD1 枚分です。
- 本機に記憶されたタイトルは、一度コピーすると消えます。
- 電源を切ると本機のタイトルは失われます。
- LP2/LP4 で録音した曲をコピー元MDとして使った場合、コピー先の曲が標準（LP MODE OFF）で録音されていても、トラックタイトルの頭に “LP:” と表示されます。
- コピー元 MD がグループ管理されているときは、コピー先 MD にグループ管理情報もコピーされます。

タイマーを使う

アラームタイマー

アラーム音を停止するには
アラームが鳴っているときに [■] を押す。

アラーム音を一時停止するには（DOZE ドーズ機能）
アラームが鳴っているときに
- JOY コントローラーを上下左右のいずれかに傾けるか [ENTER] を押す。
- 本体の [⏮/∨ ALBUM GROUP] または [∧/⏭ ALBUM GROUP] を押す。

約 6 分後に、再度アラーム音が鳴ります。

アラームタイマーを解除するには
リモコンの［TIMER SET］を押して“TIMER-OFF”を選ぶ。

設定内容を確認するには
[ALBUM/GROUP SCAN −TIMER CHECK] を押し続ける。

お知らせ
- アラームタイマーと留守録タイマーは同時に設定できません。
- 再生中や、おめざめタイマーと設定時刻が重なったときは、ミキシングした音になります。
- 録音中にアラームが鳴ってもアラーム音は録音されません。
- タイマーを解除しない限り、毎日同時刻に動作します。
- **おめざめタイマー**（➡ 右ページ）と同時に設定するときは、手順**3**で“ALARM ⏲PLAY”を選びます。

アラームタイマーを使う

指定した時刻にアラーム音を鳴らします。
準備：
① 電源を入れる。
② 時計を合わせる。(➡ 10 ページ)
表示例：6:45 にアラーム音を鳴らす。

タイマー時刻設定（24 時間表示）

1 MENU −DEMO **押す**

2

①傾けて“TIMER ADJUST”を選び

TIMER ADJUST

② [ENTER] を押す

③傾けて“ALARM”を選び

ALARM

④ [ENTER] を押す

10 秒以内

⑤傾けて開始時刻に合わせ

ALARM 6:45

⑥ [ENTER] を押す

タイマー実行設定

3 リモコンのみ

TIMER SET **押して“ALARM”を選ぶ**

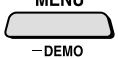
ALARM
ALARM 6:45

押すたびに

TIMER-OFF（解除）→ **ALARM** → ⏲PLAY → ALARM ⏲PLAY → ⏲REC → TIMER-OFF（解除）

（時刻設定していないタイマーは表示されません）

- 指定した時刻になると、アラーム音が鳴ります。**停止・一時停止の操作**（➡ 左記）をしないときは、約 60 分間鳴り続けます。（音量は調節できません）
- 電源「切」時は表示部の照明が点灯し、一時停止の操作をすると消えます。
- アラーム音が鳴っているときや一時停止中は“ALARM”が点滅します。

おめざめタイマーを使う

- 開始時刻に電源が入り、好みの音源（ソース）を再生し、終了時刻に電源が自動的に切れます。
- 一度時刻設定しておくと、あとはソースの設定を変えるだけで、違うソースで使えます。

準備：
① 電源を入れる。
② 時計を合わせる。(➡ 10 ページ)
表示例：6:30 ～ 7:40 まで再生する。

タイマー時刻設定（24 時間表示）

1 MENU −DEMO **押す**

2

① 傾けて "TIMER ADJUST" を選び

TIMER ADJUST

② [ENTER] を押す

③ 傾けて "TIMER PLAY" を選び

TIMER PLAY

④ [ENTER] を押す

10 秒以内

⑤ 傾けて開始時刻に合わせ

ON OFF
6:30 → 0:00

⑥ [ENTER] を押す

ON OFF
6:30 → 6:30

⑦ 傾けて終了時刻に合わせ

ON OFF
6:30 → 7:40

⑧ [ENTER] を押す

タイマー実行設定

3

ソースと音量を選ぶ
① ソースを再生し、
好みの曲を予約するには
(➡ 16 ページ)

② 音量を調節し、

③ CD/MD は再生を止める

4 リモコンのみ

TIMER SET **押して "TIMER-PLAY" を選ぶ**

PLAY
TIMER-PLAY
6:30 → 7:40

押すたびに

TIMER-OFF（解除）→ALARM→PLAY → PLAY ← ALARM ← REC → TIMER-OFF

（時刻設定していないタイマーは表示されません）

5 POWER **押して 電源を切る**

電源を切らないと、タイマーが動作しません。

開始時刻になると、設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）して再生します。（動作中は、"PLAY" が点滅）

タイマー設定後でも、再生や録音はできます
操作の後は、必ず電源を切ります。
電源を切らないと、タイマーが動作しません。

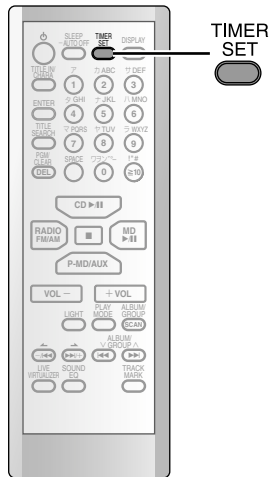
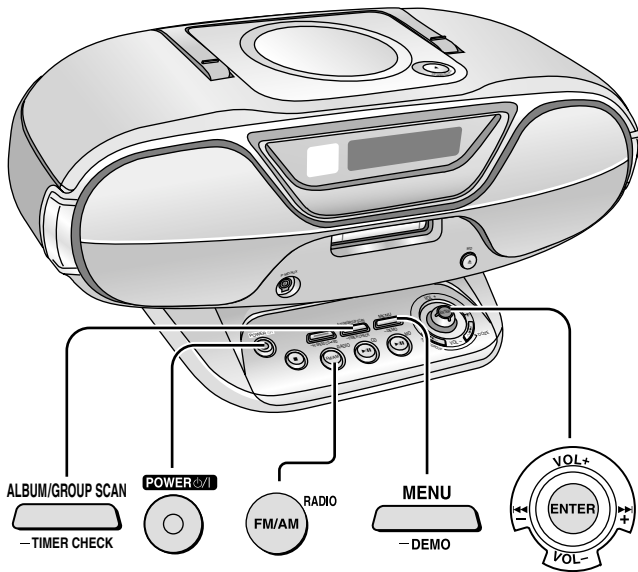
おめざめタイマー

おめざめタイマーを解除するには
電源を入れ、リモコンの［TIMER SET］を押して "TIMER- OFF" を選ぶ。
- 再び実行させるときは、"TIMER-PLAY" を選び、電源を切る。

設定内容を確認するには
[ALBUM/GROUP SCAN −TIMER CHECK] を押し続ける。

外部機器を使ったタイマー設定
手順**3**でリモコンの [P-MD/AUX] を押して "AUX" にし、接続機器を本機と同時刻に動作するように設定する。

操作をまちがえたり、設定内容を変えるときは
時刻を変えるとき
電源を入れ、タイマー時刻設定 を行い、電源を切る。
ソースを変えるとき
①［TIMER SET］を押して "TIMER-OFF" を選ぶ。
② タイマー実行設定 をする。

お知らせ
- おめざめタイマーと留守録タイマーは同時に設定できません。
- タイマーを解除しない限り、毎日同時刻に動作します。
- アラームタイマーと同時に設定するときは、手順**4**で "ALARM PLAY" を選びます。

留守録タイマーを使う

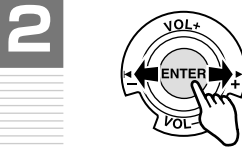
開始時刻に電源が入り、ラジオ放送を録音し、終了時刻に電源が自動的に切れます。

準備：

① 電源を入れ、録音用 MD を入れる。
② 時計を合わせる。(➡ 10 ページ)

表示例： 18:30 ～ 20:00 まで、放送を録音する。

タイマー時刻設定（24 時間表示）

1 MENU −DEMO **押す**

① 傾けて “TIMER ADJUST” を選び

TIMER ADJUST

② [ENTER] を押す

③ 傾けて “TIMER REC” を選び

TIMER REC

④ [ENTER] を押す

10 秒以内

⑤ 傾けて開始時刻に合わせ

ON OFF
18:30 →→ 0:00

⑥ [ENTER] を押す

ON OFF
18:30 →→18:30

⑦ 傾けて終了時刻に合わせ

ON OFF
18:30 →→20:00

⑧ [ENTER] を押す

留守録タイマー

留守録タイマーを解除するには

電源を入れ、リモコンの [TIMER SET] を押して “TIMER-OFF” を選ぶ。

- 再び実行させるときは、“TIMER-REC” を選び、電源を切る。

操作をまちがえたり、設定内容を変えるときは

時刻を変えるとき

電源を入れ、 *タイマー時刻設定* を行い、電源を切る。

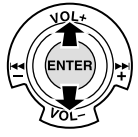
ソースを変えるとき

① [TIMER SET] を押して “TIMER-OFF” を選ぶ。
② *タイマー実行設定* をする。

タイマー実行設定

3

放送を受信する
① "FM" または "AM" を選ぶ (➡ 23 ページ)

② 周波数を選ぶ
記憶させた放送局を選ぶには (➡ 25 ページ)

③ 音量を調節する
必要に応じて下記を設定する
録音モード (➡ 28 ページ)
長時間 (LP) モード (➡ 27 ページ)

4 リモコンのみ

押して
"TIMER-REC" を選ぶ

◴REC
TIMER-REC
18:30 →→20:00

押すたびに
TIMER-OFF (解除) → ALARM → ◴PLAY
↑ ↓
◴REC ←—— ALARM ◴PLAY
(時刻設定していないタイマーは表示されません)

5

押して
電源を切る
電源を切らないと、タイマーが動作しません。

- 開始時刻の約 30 秒前になると電源が入り、自動的に録音が始まります。(動作中は "◴ REC" が点滅)
- 設定した音量までフェードイン (除々に大きく) しますが、録音される音には影響しません。

タイマー設定後でも、再生や録音はできます
操作後は、録音用 MD を入れ、必ず電源を切ります。電源を切らないとタイマーが動作しません。

設定内容を確認するには
[ALBUM/GROUP SCAN –TIMER CHECK] を押し続ける。

お知らせ

- 留守録タイマーはおめざめタイマー、アラームタイマーと同時に設定できません。
- ターンバック録音モードでタイマー録音する場合でも、設定した開始時刻から録音が始まります。
- タイマーを解除しない限り、毎日同時刻に動作します。

おやすみタイマーを使う リモコンのみ

指定した時間が経過すると、再生を停止し、自動的に電源が切れます。

SLEEP –AUTO OFF

ソースを聞きながら
押して再生時間を指定する

SLEEP
SLEEP 30

押すたびに
SLEEP 30 → 60 → 90 → 120 → OFF
↑__________________|
(単位：分)

おやすみタイマー

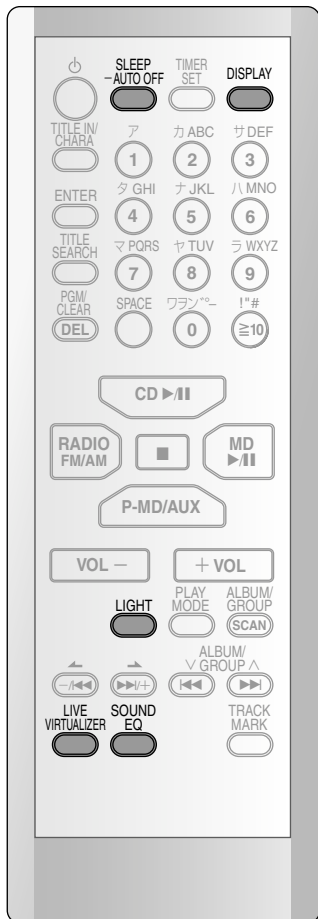
おやすみタイマーを解除するには
[SLEEP] を押して "SLEEP OFF" を選ぶ。

残り時間を確かめるには
[SLEEP] を 1 回押す。残り時間が約 5 秒間表示されます。

残り時間を変えるには
[SLEEP] を押して新たに時間を指定する。

お知らせ

おやすみタイマーが 10 分以上残っていても、**オートオフ** (➡ 47 ページ) を働かせているときは、オートオフが優先します。

リモコンのみ

音質、音場効果を選ぶ

好みの音質や音場効果を楽しめます。

臨場感を高める　L.V.（ライブバーチャライザー）

音質を切り換える　EQ（イコライザー）

ライブバーチャライザー

設定を解除するには
もう一度押して、“L.V. OFF”を選ぶ。

お知らせ

効果はステレオ音声のみで、音楽によって異なります。

イコライザー

設定を解除するには
押して“EQ-OFF”を選ぶ。

時間やタイトルなどの情報を見る（ディスプレイ）

タイトルや残り時間などいろいろな情報が表示されます。

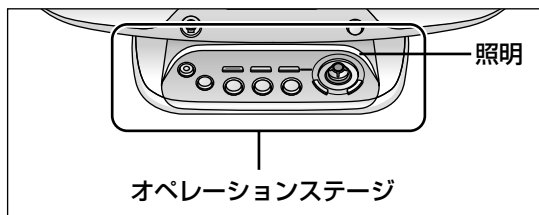
DISPLAY

押す
押すたびにいろいろな情報が表示されます。
例：録音用MDの残り時間

MD Rem 53:01

表示される内容は、現在行っている操作や音源（ソース）によって異なります。

オペレーションステージを照らす（ライト）

オペレーションステージの照明の明るさを切り換えられます。

LIGHT
押す
押すたびに、明るさが切り換わります。

押すたびに
- LIGHT 1：明るく
- ↓
- LIGHT 2：やや明るく
- ↓
- LIGHT OFF：消灯

ディスプレイ

お知らせ

- MDのディスクの残り時間は、誤消去防止つまみの閉じている、録音用MDの停止中のみ表示されます。再生中は、曲の残り時間が表示されます。
- 文字のスクロールは、表示部に表示しきれない場合に限ります。
  スクロール表示中に[DISPLAY]を押すと、他の表示に切り換わります。
- MP3の残り時間は表示されません。

ライト

ライトを「切」にするには
押して“LIGHT OFF”を選ぶ。

電源の切り忘れを防ぐ（オートオフ）

ボタン操作のない状態が約10分続くと、自動的に電源が切れます。

SLEEP
–AUTO OFF

“AUTO OFF – ON –”と表示するまで押し続ける

AUTO OFF-ON-

オートオフ

オートオフを解除するには
“AUTO OFF – OFF –”と表示するまで押し続ける。

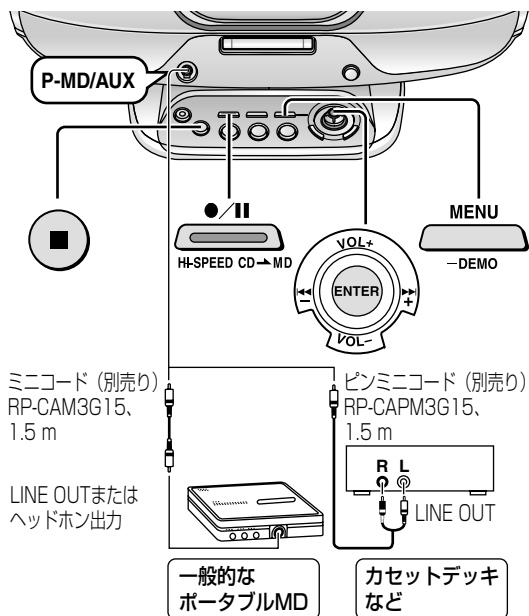
お知らせ

- オートオフは、CD、MDの停止中のみ働きます。ラジオを聞いているときは働きません。
- オートオフ機能をONにしておくと、電源「入」時に“AUTO OFF”と表示されます。
- **おやすみタイマー** （➡ 45ページ）が10分以上残っていても、オートオフを働かせているときは、オートオフが優先します。

別売り品の品番は、2003 年 2 月現在のものです。品番は変更されることがあります。

別売り機器から MD に録音する

別売り機器を接続

電源を切った状態で接続します。

■アナログプレーヤーを接続するには

フォノイコライザー内蔵のプレーヤーが必要です。
推奨品：当社製アナログプレーヤー
SL-J8（フォノイコライザー内蔵）

- SL-J8 を本機に接続するには、ピンミニコード（別売り： RP-CAPM3G15）とピンプラグアダプター（別売り： RP-PA66A)が必要です。本機の P-MD/AUX 端子に接続します。
- フォノイコライザーを内蔵していないプレーヤーを本機に接続するには、サービスルート扱いのフォノイコライザー（別売り： RFKZ0088KIT）が必要です。そのまま接続すると、音が小さくなります。

録音モードについて

つないだ機器によって、選択できる録音モードは異なります。

MANUAL（マニュアル）：通常の録音モードです。自動でトラックマークは付きません。

SYNCHRO（シンクロ）：接続した機器の再生が始まると、自動的に録音も始まるモードです。無音の状態が約 3 秒続くと録音が一時停止し、再生が再開すると録音も再開します。録音開始位置に、自動的にトラックマークが付きます。

TURN BACK（ターン バック）：頭切れを防ぐために、数秒前から録音するモードです。

TIME MARK（タイム マーク）：5 分おきにトラックマークが自動的に付くモードです。

TURN/TIME（ターン/タイム）：数秒前から録音し、5 分おきにトラックマークが自動的に付くモードです。

本機の MD に録音する

1 リモコンのみ

P-MD/AUX **押して“AUX”を選ぶ**

-------- AUX --------

押すたびに
AUX ：一般の外部機器（MD ネットワーク未対応）
↕
P-MD ： MD ネットワーク対応の機器

2 リモコンのみ

録音レベルを確認する

外部機器のヘッドホン端子と接続しているときは、外部機器を再生して、レベル表示がときどき端まで点灯する程度に、外部機器の音量を調節してください。

レベル表示

P-MD/AUX **必要に応じて押し続け入力レベルを選ぶ**

NORMAL ：レベルを変えないとき（信号レベルが通常の機器）
↕
HIGH ：レベルを上げたいとき（ポータブル MD など信号レベルが低い機器）

3 MENU（−DEMO） **押す**

4

① 傾けて“REC MODE”を選び

REC MODE

② [ENTER] を押す

③ 傾けて録音モード（➡ 左記）**を選び**

MANUAL? ↔ SYNCHRO? ↔ TURN BACK?
↕ ↕
TURN/TIME? ↔ TIME MARK?

④ [ENTER] を押す

5

●/II

−HI-SPEED CD ➘ MD

押す

- SYNCHRO モードのときは、一時停止状態になります。外部機器から信号が入ると、自動的に録音が始まります。
- TURN BACK または TURN/TIME モードのときは録音待機状態になります。
  録音するときは、もう 1 度［●/II − HI-SPEED CD ➘ MD］を押します。

6

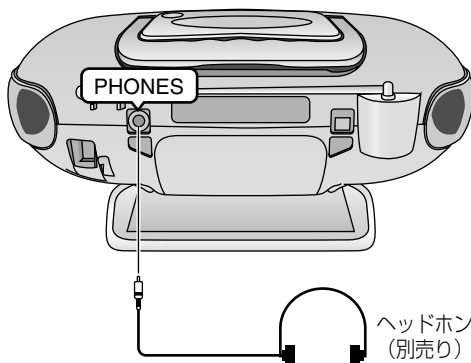
外部機器を再生する

別売り機器から MD に録音する

途中で止めるには

[■] を押す。

お知らせ

- ソースや録音方法によっては、録音時間に誤差が生じる場合があります。
- SYNCHRO モードでは、音が一定レベルに達したところから録音が始まるため、曲によっては頭の部分が録音されないことがあります。その場合は、SYNCHRO モードを使用せずに録音し、後から**ディバイド機能**（➡ 36 ページ）などで編集してください。
- SYNCHRO モードでは一時停止できません。

ヘッドホンを使う

① 音量を下げる。
② 本機後面の PHONES 端子にヘッドホンを接続し、音量を調節する。

お願い

耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

ヘッドホン

- プラグタイプ : ステレオミニ（M3）
- 推奨品： RP-HT530、RP-HT242（ともに別売り）

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

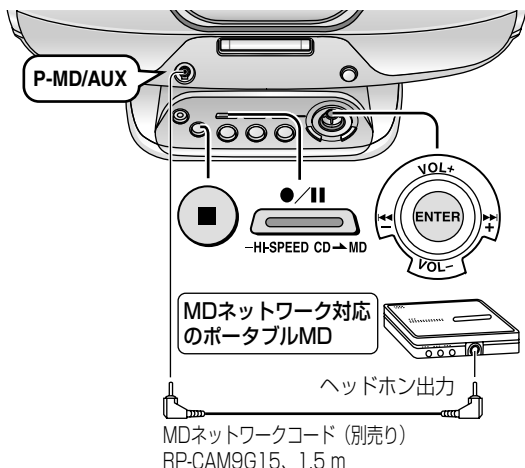
音のエチケット
シンボルマーク

別売り品の品番は、2003年2月現在のものです。品番は変更されることがあります。

MD ネットワーク機能で MD から MD に録音する

MD ネットワーク対応のポータブル MD プレーヤーから、本機の MD に録音します。ポータブル MD プレーヤーを本機でコントロールして録音、タイトルのコピーが簡単にできます。（再生専用 MD のタイトルはコピーできません）

ポータブル MD プレーヤーを接続

電源を切った状態で接続します。

対応品

カタログにこのマークが付いている製品です。

MD ネットワークで録音する

途中で止めるには
[■] を押す。

お願い

操作中は、ネットワークコードを抜かないでください。

お知らせ

- MD ネットワーク機能で高速録音はできません。おめざめタイマー、留守録タイマーと組み合わせて使うこともできません。
- 本機側の MD にディスクタイトルが記録されている場合は、MD ネットワーク機能でもディスクタイトルはコピーされません。
- MD ネットワーク機能でグループ名はコピーされません。
- MD ネットワーク機能で録音終了後、ポータブル MD プレーヤーは節電のため、約 4 分後に自動的に電源「切」になります。（"P-MD" が点滅。再び通信を確立するにはリモコンの [P-MD/AUX] を押します）
- ソース（音源）によっては録音時間に誤差が生じる場合があります。

MD から MD に録音する

準備：
録音用 MD を入れ、必要に応じて MD の長時間（LP）モードを選ぶ。（➡ 27 ページ）

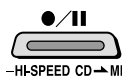
1 リモコンのみ

押して
"P-MD" を選ぶ

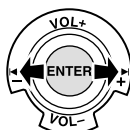
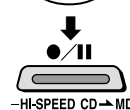
P-MD (18Tr)

ポータブル MD 側の総曲数

押すたびに
AUX ：一般の外部機器
（MD ネットワーク未対応）
↕
P-MD ： MD ネットワーク対応の機器

2 全曲録音する

押す

自動的に録音が始まります。
全曲の録音が終わると、自動停止します。（曲間に数秒のブランクができます）

1 曲ずつ録音する

傾けて曲番を選ぶ
選んだ曲が、確認の意味で自動的に再生されます。

再生が始まってから押す

自動的に曲のはじめに戻って、録音が始まります。
1 曲の録音が終わると、自動停止します。

ビジュアル／タイトルプリンター [対応品：SH-CP30（別売り）] を使う

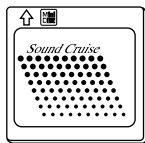
MD に付いているタイトルを元にして、MD のラベルが印刷できます。
P-MD／AUX 端子に接続して使います。
くわしくはビジュアル/タイトルプリンターの説明書をお読みください。

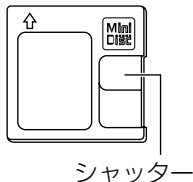
MDについて

MDの種類

■再生専用MD

録音できません。

ピットという小さなくぼみの有無でデータが記録されています。この方式のMDを「光ディスク」といいます。

■録音用MD

磁気によってデータを記録します。この方式のMDを「光磁気ディスク」といいます。

MDの録音・編集について

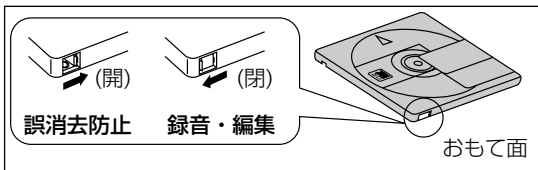
■テープとは違います

録音済みのMDは、自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、テープのように無録音部分を探す必要はありません。
ディスクがいっぱいになったときは、**イレース（消去）機能**（➡ 32、33ページ）で、いらない曲を消してから録音します。（上書き録音はできません）

■MD 1枚への録音曲数は、収録時間内で最大254曲までです

ただし、MDは2秒以下の音声を録音する場合にも約2秒間の領域を使用するため、実際に録音できる時間は少なくなることがあります。

■大切な録音を消さないために

MDの誤消去防止つまみを、穴が開く方向へずらします。新たに録音、編集するときは閉じてください。

■ デジタル録音の制限について

デジタル接続での録音には、SCMS（シリアル・コピー・マネージメント・システム）という制限があります。
CDなどからMDにデジタル録音すると、信号劣下の少ないクリアな録音が得られます。そこで、著作権保護のため、このMDから、さらに別のMDへはデジタル録音できないようになっています。（“コピーのコピー”の禁止。）
なお、アナログ録音には、このような制限はありません。

■録音、編集時のお願い

録音や編集、タイトル入力を行っているときは、機器を振動させたり、電源コードを抜いたりしないでください。“UTOC Writing”の点滅中に電源が切れたり、振動があると、録音・編集・タイトル入力がMDに正しく記録されません。

よく出てくるMD用語

■トラックマーク

録音部分に記録される“区切り”のことです。ある区切りから次の区切りまでが1曲と数えられます。
トラックマークは録音時に自動的に記録されます。
トラックマークを入れることで、1枚のMDに最大254曲番まで記録することができます。

■TOC（トック）（Table of Contents）

MDには、音声信号を記録する領域とは別に、曲数や再生時間などを記録する領域があり、そこに書き込まれた内容をTOC情報といいます。

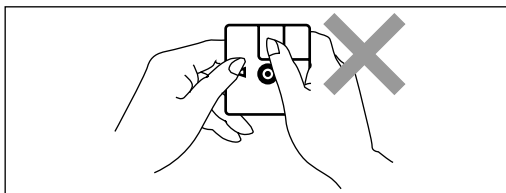
■UTOC（ユートック）（User Table of Contents）

利用者が自由に書き換えられるTOCです。入力した文字や、編集した結果などを記録します。
MDにUTOC情報が書き込まれているとき、“UTOC Writing”と表示され注意を促します。

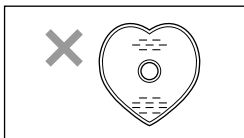
■MARKING（マーキング）

録音中にトラックマークを記録することです。
本機が曲の変わり目を判断してマーキングします。

取扱上のお願い

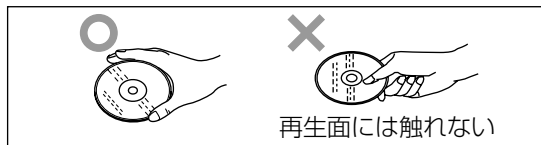
- 指定外の場所にラベルを貼らない
  （また、ラベルやテープの糊がはみ出したり、はがした跡のあるMDは、故障の原因になりますので機器に入れないでください。）
- シャッターは開かない
  （万一開いてしまったときは、すぐに閉じてください。中の円盤には、直接手を触れないでください。）

CD について

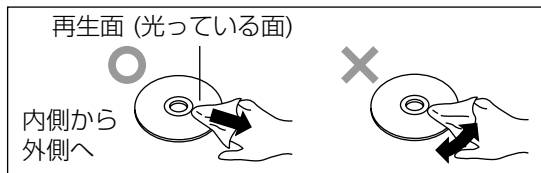
左記ロゴマークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用すると、正しく再生できない場合があります。

ただし、ハート型など、特殊形状の CD はご使用にならないでください。(機器の故障の原因になります)

■ CD-R と CD-RW の再生について

CD-DA または MP3 フォーマットで記録された CD-R と CD-RW の再生に対応しています。CD-DA フォーマットの場合は、音楽用ディスクを使用し、録音終了時にファイナライズ※が必要です。
ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

※音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

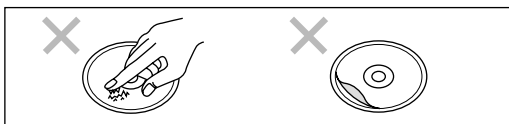
■持ちかた

■汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品：クリーニングクロス　VUA7091
（サービスルート扱い）

■露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のお願い

CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない

- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷した CD は使わない

お手入れ

■ 本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ CD ・ MD を良い音でお楽しみいただくために

別売りの専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。
推奨品：
CD レンズクリーナー（品番 RP-CL510）
MD レンズクリーナー（品番 RP-CL310）
MD 録音ヘッドクリーナー（品番 RP-CL320）

保管（CD・MD）

■ 次のような場所に置かない

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

お問合せ先：（社）私的録音補償金管理協会
☎ 03-5353-0336

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音した MD やテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店の BGM など）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本　部	☎(03) 3481-2121	静岡支部	☎(054) 254-2621
北海道支部	☎(011) 221-5088	中部支部	☎(052) 583-7590
盛岡支部	☎(019) 652-3201	北陸支部	☎(076) 221-3602
仙台支部	☎(022) 264-2266	京都支部	☎(075) 251-0134
長野支部	☎(026) 225-7111	大阪支部	☎(06) 6244-0351
大宮支部	☎(048) 643-5461	神戸支部	☎(078) 322-0561
上野支部	☎(03) 3832-1033	中国支部	☎(082) 249-6362
東京支部	☎(03) 3562-4455	四国支部	☎(087) 821-9191
西東京支部	☎(03) 3232-8301	九州支部	☎(092) 441-2285
東京イベントコンサート支部	☎(03) 5286-1671	鹿児島支部	☎(099) 224-6211
立川支部	☎(042) 529-1500	那覇支部	☎(098) 863-1228
横浜支部	☎(045) 662-6551		

MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および THOMSON multimedia からライセンスを受けています。

主な仕様

ラジオ

受信周波数
- **FM**：76.0 ～ 90.0 MHz（TV 1ch ～ 3ch）
- **AM**：522 ～ 1629 kHz（9 kHz ステップ）

MD デッキ

記録方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	半導体レーザー（波長 780 nm）による非接触光学式
サンプリング周波数	44.1 kHz
圧縮/伸張方式	ATRAC/ATRAC 3（MDLP）方式
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	測定限界以下

CD プレーヤー

サンプリング周波数	44.1 kHz
量子化	16 ビット直線
光源	半導体レーザー（波長 780 nm）
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	測定限界以下
DA コンバーター	MASH（1 ビット DAC）

共通

スピーカー	7 cm/6 Ω フルレンジ 2 個
入力端子	
P-MD（6P）/AUX（M3）	
P-MD、AUX（HIGH）	−21 dBV
AUX（NORMAL）	−8 dBV
出力端子	
PHONES	ステレオミニ（M3）（適合ヘッドホンインピーダンス 16 ～ 64 Ω）
実用最大出力	6 W（3 W + 3 W）（JEITA）
電源	AC100 V、50/60 Hz
消費電力	23 W
最大外形寸法	
（幅 × 高さ × 奥行）	403 × 175 × 270 mm（JEITA）
質量	約 4.0 kg

電源切時の消費電力：約 0.6 W

注）この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品。

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
他の機器との接続	手持ちのアナログプレーヤーをつなぎたい	現在、アンプの「フォノ」または「プレーヤー」端子に接続している場合は、フォノイコライザーアンプが必要です。 そのまま接続すると、音が小さくなります。	48
	テレビをつなぎたい	P-MD/AUX 端子に接続します。 リモコンの [P-MD/AUX] を押して、“AUX” を選んでください。 音声のみ本機でお楽しみいただけます。	48
	有線放送をつなぎたい	P-MD/AUX 端子に接続します。 リモコンの [P-MD/AUX] を押して、“AUX” を選んでください。	48
MD	MD ネットワークに対応している機器は？	MD NETWORK カタログにこのマークの付いている製品が対応しています。	50
	長時間ステレオ録音をしたい	LP モード 2 倍/4 倍の設定をしてから録音します。	27
	MD の残り時間を知りたい	MD 停止中にリモコンの [DISPLAY] を数回押して “MD Rem” を表示させます。	47
	録音した曲に上書き録音したい	MD は、テープと異なり、上書き録音はできません。 MD の残り時間が少ないときは、いらない曲をイレースで消してから録音してください。	イレース (➡ 32, 33 ページ)
	録音済み MD の続きに録音したい	自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、そのまま録音してください。 頭出しは不要です。	—
	録音中に音量や音質を変えたらどうなる？	録音中に音量や音質を調節して、スピーカーから出る音を変えても、録音される音には影響しません。 録音レベルは自動的に設定されます。	—
	LP2、LP4 で録音された MD はどのプレーヤーでも再生できる？	MD**LP** に対応していないプレーヤーでは再生できません。曲のタイトルの先頭に “LP:” と表示され、無音で再生されます。	—
	長時間ステレオ録音した曲の再生はどうやって切り換えるの？	録音された状態によって、自動的に切り換わります。	—
	LP2、LP4 で録音された MD は、音質が悪くなる？	LP4 では、ごくまれに雑音が録音されることがあります。標準時間録音 (LP MODE OFF) または LP2 録音をおすすめします。	26
	高速録音すると音質は悪くなる？	高速録音しても音質には影響ありません。	—
その他	外部機器（AUX）からの出力が小さいが？	推奨のコードをお使いください。	48
	引っ越しするのだが、そのまま使える？	東日本・西日本に関係なく使えます。 ラジオのエリアバンクを設定し直してください。	24

こんな表示が出たら

表示	意味または処理
ADJUST CLOCK	時計を合わせてください。
ADJUST TIMER	タイマーの時刻を設定してください。
BLANK DISC	MD に一曲も録音されていません。聞くときは録音済みの MD を入れてください。録音はそのまま行えます。
CAN NOT EDIT	再生中のタイトル入力後、MD 編集はできません。プログラム、ランダム、グループ設定中は MD の編集やタイトル入力できません。各設定を解除してから編集操作を行ってください。
CAN'T MEMORY	コピー元の MD タイトルが記憶できていません。再度操作してください。
CHANGE TIME	タイマーの開始時刻と終了時刻が同時刻になっています。終了時刻を変えてください。
DISC FULL	MD の空き時間が足りません。
DISC、PROTECTED（交互に表示）	MD 誤消去防止状態になっています。 録音・編集するには、MD の誤消去防止つまみを閉じた状態にしてください。
EJECT ERROR または LOAD ERROR	MD を出し入れしたときに異常が発生しました。 自動的に電源が切れますので、MD を入れ直してください。
EMERGENCY、STOP（交互に表示）	録音中に異常が発生しました。MD を入れ直してください。
ERROR	操作が違います。
GROUP DATA FULL	MD の領域が足りません。タイトルを短くするか、消去してください。
NOT COMBINE	コンバインできません。（MD の記録方式上の制約です。）
NOT DIVIDE	ディバイドできません。（MD の記録方式上の制約です。）
NOT MP3 DISC	CD-ROM ディスクで、CD-DA または MP3 のデータがないと表示され、再生はできません。
NOT MP3 ERROR E2/E4	本機で再生できない形式のトラックを再生しようとしました。 トラックはスキップされ次の曲が再生されます。
PlaybackDISC	再生専用 MD のため、録音や編集はできません。
P-MD ERROR	ポータブル MD との通信エラーです。再度リモコンの[P-MD/AUX]を押してください。
P-MD（点滅表示）	ポータブル MD との通信が中断しています。再度リモコンの [P-MD/AUX] を押してください。
REC ERROR	録音中に異常が発生しました。表示中は音声は録音されていません。
SCMS、CAN NOT COPY（交互に表示）	ビデオ CD、CD-ROM、コピー禁止が設定されたディスクなどからは録音できません。SCMS（➡ 51 ページ）が記録された CD-R や CD-RW から MD に録音しようとしました。デジタルでは録音できませんので録音モードを “ANALOG REC?”（➡ 31 ページ）に切り換えてください。
SELECT OVER	これ以上イレースするトラックを選べません。
TITLE FULL（約 2 秒点灯）	タイトルを、本機にこれ以上記憶できません。 各トラックのタイトル入力は約 100 文字までです。
TITLE OVER	タイトルを書き込むだけの空きがない状態でまとめてタイトルを入力しようとしました。録音または再生が終了して “UTOC Writing” の点滅後に続きを入力してください。
TOC ERROR	MD の読み取りに問題のある可能性があります。 電源を切/入したあと、MD を入れ直してください。
	MD に異常があるか、損傷しています。MD を取り替えてください。
	MP3 ディスクの読み込みができませんでした。ディスクを入れなおしてください。
TOC Reading	MD の情報を読み込み中です。この間は操作できません。
TRACK NUMBER、 NOT EQUAL（交互に表示）	曲数の違う MD へはタイトルステーション機能は使えません。
TRACKxxx、PROTECTED、 ERASExx??（交互に表示）	曲にプロテクト（保護）がかかっています。消去していいか確認してください。 消去することはできます。
UTOC FULL	MD に情報を書き込める余白がありません。 不要なタイトルや曲を消去してください。（UTOC FULL の状態ではディバイドもできません。）

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここをご確認ください	処理	参照ページ
システム全体に共通	電源を切っているのに表示部が点灯して、次々と変化する。	デモ機能が働いていませんか。	デモ機能を「切」にする。	11
	音が出ない。	音量が最小になっていませんか。	音量を調節する。	12
		ヘッドホンを接続していませんか。	ヘッドホンをはずす。	49
	設定時刻になってもタイマーが動作しない。	電源が入っていませんか。	おめざめ、留守録タイマーは電源を切らないと動作しません。	43、44
		"◴ PLAY、◴ REC、SLEEP、ALARM"が表示していますか。	おめざめ、留守録、おやすみ、アラームの各タイマーのタイマー実行設定を行って表示させる。	42～45
	電源「切」に時計が表示されない。		時計を合わせる。	10
	記憶させた放送局、タイマー予約、時刻が消えた。	電源プラグを長期間抜いていませんか。	再度設定してください。 メモリー内容を消したくない場合は、電源「切」時も、電源プラグをコンセントに差し込んでおくことをおすすめします。	11
	表示が出ない。	電源コードを正しく接続していますか。	電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込んでみる。	7
MD	再生または録音できない	寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。 約1時間待ってから使用する。	–
		再生専用のMDに録音しようとしていませんか。	録音用MDを入れる。	51
		誤消去防止状態になっていませんか。	MDの誤消去防止つまみを閉じる。	
		すでに録音された時間または曲数(上限254曲)がいっぱいになっていませんか。	不要な曲があれば消してから録音する。 (MDは、たとえ1秒の録音でも、約2秒分の領域を使うため、短い曲を多く録音すると、再生側の時間表示より録音時間が少し長くなります。)	51
	MDを入れても曲数などが表示されない。	MD以外のモード(CD、ラジオなど)になっていませんか。	[■](停止)を押して"MD"に切り換える。	–
		MDが破損しているかもしれません。	別のMDで確認してみてください。	
	MDを入れても自動的に引き込まれない。 また、入れるのに力がいる。	排出動作中のMDに、無理な力を加えませんでしたか。	電源を入れなおす。	–
	コンバインやディバイトができない。また、曲を消しても残り時間が増えない。	録音・消去をくり返していませんか。	録音データがしだいに細かく分断されていくため左記のような状態になることがあります。 (MDの記録方式上の制約です。) この時サーチを行うと、音が途切れたりすることがあります。	–
			録音モード(LP MODE OFF/LP2/LP4/モノラル長時間)の異なる曲は、1曲にまとめることができません。	–
	MDの操作ができない。	一時的に内部回路で不具合が起きた可能性があります。	電源を切/入してから操作してください。異常が再発するときは販売店にご相談ください。	–

	こんなときは	ここをご確認ください	処理	参照ページ
CD	再生できない。 CDを入れても、曲数などが表示されない。	CDが裏表逆になっていませんか。	ラベル面を上にして入れる。	13
		規格外のCDを使用していませんか。	規格のCDと取り替える。	52
		寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。 約1時間待ってから使用する。	–
	特定の個所が再生できない。	CDが汚れていませんか。	柔らかい布でふく。	52
	CDの音がとぶ。 CDを録音すると音がとぶ。	CDの裏面に傷や指紋が付いていませんか。	指紋は柔らかい布でふいてください。 傷が付いている場合は、CDを交換してください。	52
MP3	MP3ディスクでタイトルが表示されない。	本機で表示できない文字(ひらがな、漢字等)で付けていませんか。	本機で表示できる文字(カタカナ、アルファベット、数字、記号)で付けてください。	19
	MP3ディスクが正しく読み込まれない。	マルチセッションでディスクを作成している場合、セッションの終了処理をしましたか。	セッションの終了処理を行ったMP3ディスクを使用してください。	–
		1セッションあたりのデータ量が小さくありませんか。	1セッションのデータ量を約5MB(3分程の曲で約2曲分)以上にしてください。	–
ラジオ	FMがよく受信できない。 雑音やひずみが多い。	ホイップアンテナを調整しましたか。	ホイップアンテナの長さや向きを変えてみる。	23
		テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源が入っていませんか。	テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源を切ってみる。	–
		送信所が遠くありませんか。	送信所が遠い場合、または鉄筋ビルの中などでは電波が弱くなります。窓際など、条件の良い場所に設置してみる。	23
	AMがよく受信できない。 雑音が多い。	AMループアンテナを接続していますか。	AMループアンテナの向きや位置を変えてみてください。 AMループアンテナを本体から離してください。	7、23
		テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源が入っていませんか。	テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源を切ってみる。	–
		アンテナのコードが電源コードに接近していませんか。	アンテナのコードと電源コードを離す。	–
	テレビ放送が受信できない。	ラジオがAMバンドになっていませんか。	テレビは1～3チャンネルの音声のみFMバンドで受信可能です。	23
リモコン	リモコン操作ができない。	乾電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。	⊕、⊖を正しく入れる。	6
		乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。	

メモリーのリセット(初期化)

次のようなときは、右の手順で、メモリーをリセット(初期化)してください。
- ボタンを押しても何も反応しない。
- メモリー内容を消して、再度設定したい。

● メモリー内容をリセット(初期化)するには

① 電源プラグを、コンセントから抜く
② 本体の [POWER ⏻/I] を押し続けながら
③ 電源プラグをコンセントに差し込み
表示部に "------------" が表示されたら
④ [POWER ⏻/I] を離す

● メモリーをリセット(初期化)すると

- 高速録音は約74分間経過しないとできません。
- 時計、放送局などは再度設定が必要です。

必要なとき

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
● 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
● 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間
当社は、このパーソナル MD システムの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

56 ～ 57 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	パーソナル MD システム
品　番	RX-MDX61
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。
1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談
ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口
ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**
• お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
• 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
• 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談
ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター
365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0105

さくいん

Panasonic パーソナル MD システム RX-MDX61 取扱説明書

愛情点検　長年ご使用のパーソナル MD システムの点検を!

こんな症状はありませんか	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 音が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	☎（　　）　－	品番	RX-MDX61
お客様ご相談窓口	☎（　　）　－	お買い上げ日	年　月　日

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号

RQT6953-2S
H0303HM2025